

日本ハンドボール協会編

# ハンドボール

昭和40年6月7日第三種郵便物認可  
昭和50年11月1日発行  
毎月1回1日発行



NO. 136

Nov. 1975

JAPAN HANDBALL ASSOCIATION

品質を大切にする 〈技術の日立〉

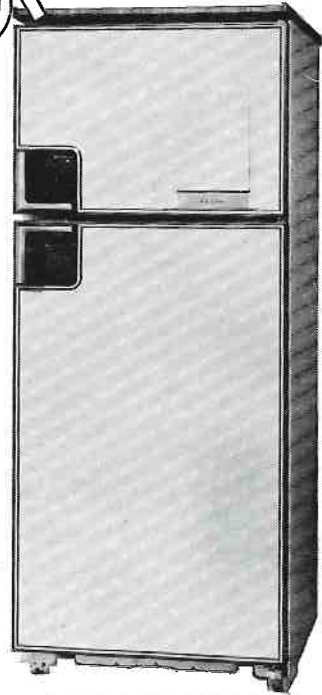
◇——緑につつまれた近代的な工場で生まれる——◇  
**クールな世界の代表選手**

さわやかなランドの  
**白ま**



**日立ドライエアコン**  
RA-220IDY

はい!!氷



**日立冷凍冷蔵庫**  
R-205TP

ダイナミックな生産設備と徹底した品質管理のもとに、〈技術の日立〉にふさわしい製品を世に送り出すため、たゆみない努力を続けています。



株式会社 日立製作所 栃木工場  
栃木県下都賀郡大平町富田800 〒329-44 TEL.02824-3111

# 世界女子選手権代表決まる 島田、古佐原 三たび出場

日本協会は10月11日東京で開いた月例常務理事会で、技術部を通じ女子ナショナルチームから提出された「第6回世界女子選手権代表選手名簿」を承認、団体開会式(27日、四日市市)で発表。代表選手はGK3、EP11のあわせて14名で7月に発表された今年度ナショナルチーム19選手(日本誌133号参照)のなかからピックアップされたもの。

全員が今春のアジア予選(韓国及び東京)出場者である。なお、監督は井薫氏(立石電機)、コーチは鈴木義男氏(田村紡)と決まった。団長は未定。

第6回世界女子選手権は12月2日から14日までソ連・キエフ市を中心に12ヶ国が参加して開かれ、上位4ヶ国に、モントリオール・オリンピック出場権が与えられる。

アジア(日本)、アメリカ、アフリカ各国には、ここで仮に敗れても「3大陸代表(1ヶ国)」と云う復活の道が残されているが、ヨーロッパ勢にとっては、オリンピックへの「最後の道」。すでに発表されている予選リーグの組み合わせでは日本(前回10位)はルーマニア(2位)、チェコ(6位)、ノルウェー(8位)と同グループ。強敵揃いである。代表選手は島田(立石電機)、古佐原(東京重機)が、女子では日本選手として初の3回出場を果たすのが光る。

代表チームは大会前、東本ドイツ転戦を予定しており11月12日午前11時40分発する。

監督機(一) 紡機機(機) 紡機(一) 紡機	監督機(一) 紡機機(機) 紡機(一) 紡機
機電タ 電重電電 重クタタ	機電タ 電重電電 重クタタ
石村石本 石京石石 京ビクク村電	石村石本 石京石石 京ビクク村電
立田立日本 立東立立 田東日日 田立	立田立日本 立東立立 田東日日 田立
37(40) 23(22) 22(25) 24(24) 22(21) 22(20) 23(20) 20(19)	37(40) 23(22) 22(25) 24(24) 22(21) 22(20) 23(20) 20(19)
才(子) 子(子) 子(子) 子(子) 子(子) 子(子) 子(子) 子(子)	才(子) 子(子) 子(子) 子(子) 子(子) 子(子) 子(子) 子(子)
薫男子子子 枝子美子美子子子子美	薫男子子子 枝子美子美子子子子美
義祥久徳夏ひろ照美仁春起恵保美奈	義祥久徳夏ひろ照美仁春起恵保美奈
木田辺保田佐原 田下地藤賀積田野	木田辺保田佐原 田下地藤賀積田野
井鈴和渡久島古蔵山松菊加頼穂河紀	井鈴和渡久島古蔵山松菊加頼穂河紀
監督子K	監督子K
監一CG	監一CG
▷E P	▷E P

\* 団長は未決定 \* 選手の球歴は12頁

## モントリオールへの道

世界選手権が開かれてい

る勘定だ。ところで今回の大会は、これまでとちがいで、上位4ヶ国にモントリオールへの切符が与えられるとあって、早くも異常な熱気が伝わってきている。近代ハンドボールは、もともとと女子球技として考案された、という説もある。しかし、一九三六年(昭11)のベルリンオリンピックをはじめ国際的な脚光は、つねに男子に浴びせられていた。その女子ハンドボールによるやく春が来た感じである。キエフ大会は素晴らしい大会になるだろう。さて、日本チームの実力はどうか——日本協会は、男女揃ってのオリンピック参加を宿願としている。3年前、男子のミュンヘン出場は、若い愛好者たちに大きな励みを与え、競技人口の増加につながった。モントリオールでもう一押ししと考えるのは当然であろう。日本女子に対するヨーロッパ関係者の評価は高く、パワーで押しまくるとどちらかと云えば大味(おおあじ)なヨーロッパ勢に対してスピード、クイックプレーの日本は注目に価する存在だ。だが、今回の組み合わせは、卒直のところ、過去4回の出場時とは比べものにならないほど、手強い相手に囲われている。苦しい道のりと云わねばなるまい。相当の緊張感、切迫感がただよってしかるべきだが、日本協会関係者の一部に、来年の「3大陸代表決定戦」をアテにしたムードがあるのは危険だ。井監督が「密室試合までして手に入れた出場権。あくまで上位入賞を果たしたい」と斗志を燃やしているだけに、よけいその気持ちの差が気になる。日本協会は万全を期して送り出すべきである。ことと次第によっては、今回の成績が、オリンピック参加へのキヤスティングポイントを押握るJOC(日本オリンピック委)の査定に影響することもあるだろう。モントリオールへの道は、いついかなる時も「楽観」は許されな

いのだ。(Z)

## 「ハンドボール」

50年11月号(第136号) 目次	
世界女子代表決まる……………	(1)
モントリオールへの道……………	(1)
オリンピック予選……………	(2)
男子ナショナルを発表……………	(3)
モントリオール・リポート	
荒川 清美……………	(4)
プレオリンピック……………	(8)
モントリオールより帰りに	
竹野 奉昭……………	(7)
世界女子代表の横顔……………	(12)
本田選手、50試合出場……………	(15)
IHF審判講習会報告②……………	(16)
関東学生リーグ……………	(24)
全日本学生選手権展望……………	(23)
海外トップックス……………	(29)
日本リーグ問題……………	(28)
市民ハンドボールの芽……………	(31)
各地の記録……………	(32)
【表紙写真】プレオリンピック、ソ連×デンマーク戦(10月2日、モントリオール) 〓全日本男子選手団提供。	

# オリンピック男子アジア予選

## IHF「5ヶ国集結案」捨てる

日本協会・荒川清美理事長は10月11日の月例常務理事会で、プレオリンピックの帰国報告を行い、注目のモントリオール・オリンピック男子アジア予選について、IHF（国際ハンドボール連盟）は5ヶ国集結による2回総当り戦という路線を変更、変則的なトーナメント法式（ナックアウトシステム）を採る意向であることを明らかにした。

IHF案は「まず、日本・韓国・台湾でリーグ戦。その勝者とイスラエルが対戦。さらに、その勝者とクウェートが4月上旬、アジア代表権をかけて争う」というもので、IHF事務総長、M・リンケンパーガー氏（西ドイツ）は、「第1ラウンドの3ヶ国リーグは、来年3月台湾で開きたい」と述べた、という。試合はいずれも2回戦。

5ヶ国集結法式に難色を示し、「デヴィス・カップ（テニス）法式」をかねてから提案していた日本協会は、その線に近づいたものと、IHFの新案を評価したが、第1ラウンドの開催地に台湾が予定されているため、「中国は一つ」の原則を支持する日本体協、JOC（日本オリンピック委）の態度に低触することとなり、荒川理事長がモントリオールでリンケンパーガー氏に要望した「韓国・台湾の勝者対日本」の提案が通らなければ、新たな難局に立たされる。

なお、本誌切り（10月23日）までに、IHFからアジア予選に関する公式文書は届いていない。

### 「台湾開催」なら新たな難題

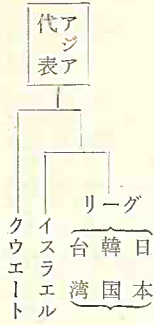
セントラル法式とも呼ばれる5

カ国（日本、韓国、イスラエル、クウェート、台湾）集結を、IHF自らが御破算とし、変則的な

ながらも、勝ち抜き法式を採ろうとして

いるのは、ようやく、アジアの事情をのみこんできたにほかに

#### ◇IHF新提案の予選法式



ならない。

そうでなければ、正規の手続きで、予選会誘致を名乗りでたイスラエルに、いっさいをゆだねたはずだ。

荒川理事長も、リンケンパーガー氏から、IHFの新しい意向を聞いた時「原則的に了解」（本誌4頁5頁・モントリオールレポート参照）としていた。

IHFは、新提案を5ヶ国に示した上、11月上旬に正式発表へこぎつける予定だが、日本協会の課題は、むしろ「台湾」に移ったと

みてよい。

中国が日本体協に対し「日中スポーツ交流に関する原則の再確認」を求めていることは、リンケンパーガー氏との会見後、帰国挨拶に立ち寄った在モントリオール日本領事館で「日本の新聞によって知った」（荒川理事長）が「オリンピックや世界選手権での対戦は予選を含めて適用外」（同）との判断があった。

日中スポーツ交流に関する原則というものは、①日本で開く国際大会に台湾を呼ばない ②日本は、台湾で開かれる国際大会に参加しない

③台湾が参加する大会は、第三国で開かれた場合でも、日本はなるべく遠慮する

の3点で、JOCは47年11月の総会、日本体協は同12月の理事会でこの原則（統一見解）を承認しており、日本ハンドボール協会は、48年1月21日の全国評議員会、同理事会（東京日本誌105号参照）で「JOC、日本体協の意思と見解を尊重」することを決議した。

この時、原則のうちの③を受けて確認した「世界選手権、オリンピックなどの予選で、台湾との対戦が避けられぬ場合、これを拒むものではない」が、荒川理事長の頭の中にはあったのである。

現実に、今春2月、大邱（韓国）で行われた第6回世界女子選手権アジア予選Aグループで、日本は台湾と対戦している（28頁6、45頁4で2勝日本誌128号参照）。

しかし、今回のケースは、③はともかくとしても、②に低触するもので、常識的には特例は認められず、月例常務理事会でもこの点が論議となり、JOC、日本体協の考えをただす一方、荒川理事長が、リンケンパーガー氏に「韓国・台湾の勝者と日本の対戦」を提案している（本誌4頁参照）こともあって、IHFの公式文書を持ち、改めて善後策を協議するとした。

三景グループは使命感経営に燃えています。



Sunline



ダンレウス



株式会社 三景

- 三景のネットワーク
- (株)三景 (株)甲南三景 (株)サンテキスタイル (株)北海道三景 (株)東北三景 (株)東京三景 (株)東運 (株)サンレディ (株)サンワード
  - (株)サンライン (株)サンジェル (株)サンノーベル (株)サンユニ (株)中央三景 (株)サンライン縫製研究所 (株)サンロード
  - (株)北越三景 (株)大阪三景 (株)京都三景 (株)岡山三景 (株)中国三景 (株)九州三景 (株)サンパール

# 男子ナショナル(50年度) 19名を発表

日本協会は、発表の遅れていた「50年度ナショナルチーム」19名を「モントリオール第2次候補選手」として、このほど別掲のように決めた。

これは、日本協会・荒川理事長渡辺技術部長、竹野全日本男子監督の話し合いによるもので、「昭和49年度ナショナル」21名(「本誌125号参照」)のなかから有永(東京海上)と新実(本田技研鈴鹿)両左腕をはずし、モントリオールオリンピックへ向けて、即戦力中心の色をいっそう強めている。

竹野監督は「10月末から国体、全日本学生、全日本総合と三つのビッグイベントがつづくので、有力選手がいれば追加したい」と要望、荒川理事長らも「5名以内」を条件に了解しているため、このあとの動きにも注目が集まる。

19選手のうち、木野はナショナル入りが41年9月だから、実に10年連続の快記録。(注・飯田も41年9月組だが48年度メンバーにも入っている)

なお、昨年度にとられたA・Bの枠は今回ははずされた。

○：昭和50年度男子ナショナルチーム

▽GK 本田 洋(大阪イーグルス、28才、179cm、公式国際試合出場50回)

▽GK 柴田正章(法政大4年、22才、186cm、公式国際試合出場5回)

▽GK 齊藤将一郎(日体大4年22才、187cm、公式国際試合出場5回)

▽FP 木野 実(湧永薬品、29才、181cm、公式国際試合出場59回) 198得点

▽FP 飯田信行(大崎電気、30才、188cm、公式国際試合出場44回) 74得点

▽FP 藤中憲二(大同製鋼、27才、179cm、公式国際試合出場39回) 103得点

▽FP 中井武三(大同製鋼、26才、180cm、公式国際試合出場37回)

▽FP 花輪 博(大同製鋼、25才、177cm、公式国際試合出場17回) 20得点

▽FP 佐藤要二(本田技研鈴鹿) 26才、179cm、公式国際試合出場21回 88得点

▽FP 佐々木健一(三景、25才、170cm、公式国際試合出場8回) 1得点

▽FP 菊池 悟(東京12チャンネル、23才、186cm、公式国際試合出場20回) 23得点

▽FP 蒲生晴明(中央大4年、21才、192cm、公式国際試合出場20回) 26得点

▽FP 松原光三(大同製鋼、25才、180cm、公式国際試合出場4回) 2得点

▽FP 村田幸男(法政大4年、22才、176cm、公式国際試合出場17回) 7得点

▽FP 柳川 実(大同製鋼、21才、175cm、公式国際試合出場13回) 18得点

▽FP 穂積豊彦(湧永薬品、23才、180cm、公式国際試合出場4回) 8得点

▽FP 津川 昭(湧永薬品、24才、180cm、公式国際試合出場1回) 得点0

▽FP 齊藤幸司(日体大4年、21才、175cm、公式国際試合なし)

▽FP 平野 稔(海上自衛隊下総、22才、180cm、公式国際試合なし)

## 12月10日から「全日本総合」(東京)

今年のナショナル・チャンピオンチームを決める第27回全日本総合選手権は、男子16、女子12チームを集めて12月10日から14日まで東京体育館で行われるが、各加盟団体の推せんチームが次々と発表されている。

全日本学連代表(男3、女2)は11月9日に発表される予定。予選ラウンドの組み合わせ決定は11月11日(東京)。

本誌が切りまでに発表された推せんチームは次のとおり。

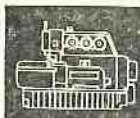

【男子】▽日本協会推せん(前年度優秀チーム) 大同製鋼(愛知)、三景(東京)、▽全日本実連推せん 湧永薬品(大阪)、本田技研鈴鹿(三重)、大崎電気(埼玉)、三陽商会(東京)、▽全日本教職員連推せん 大阪イーグルス(大阪)、大阪教員ク(大阪)、▽全日本自衛隊連推せん 海上自衛隊下総(千葉)、▽全国高体連ハンドボール部推せん 清水高(千葉)


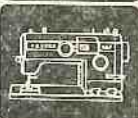
【女子】▽日本協会推せん(前年度優秀チーム) 東京重機(東京)、

日本ビクター(茨城)、▽全日本実連推せん 田村紡(三重)、立石電機(熊本)、プラザー工業(愛知)、▽次年度国体開催地代表 佐賀一般女子ク、▽全国高体連ハンドボール部推せん 小松市立女高(石川)

前売券を発売 全日本総合選手権を主管する東京協会(品川区五反田2の2の7、03-443-1717)では入場券の前売りを開始した。入場料は一般400円、高校生200円、中学生100円。(当日売りは各100円増)

マシンから...  
エレクトロニクスまで

**三洋電機株式会社**

営業本部 東京都新宿区歌舞伎町23  
電話03(203)8241(大代表)

# モントリオール・レポート ①

荒川 清美

(代表選手団々長  
日本協会理事)



## ◇アジア予選問題

今回の私(団長)の責務は、選手団の引率もさることながら、日本協会周辺に横たわる国際問題—アジア・ハンドボール界を軌道に乗せるための話し合いも、大きな課題であった。

そこで、この問題から報告させていただきます。大会には、IHF(国際ハンドボール連盟)技術畑の大御所E・ホルレ(スイス)、I・クンスト、L・グリゴレスク(ともにルーマニア)のほか、予想どおり運営サイドの重鎮とも云うべきV・クリフコフ次席副会長(ソ連)、M・リッケンバーガー事務総長(西ドイツ)、F・ペップマイヤー事務局長(スイス)らも招かれており、少し遅れてP・ヒョークベルク会長(スウェーデン)が到着、アジア選出理事の渡辺和美氏(日本)も、観戦のため姿を見せていた。

IHFの会議は、今回はいっさい予定されず、それだけに私は、1年ぶりに顔を合せた彼らと忌憚のない意見を交すことができた。

そうしたなかで、リンケンバーク、ペップマイヤー両氏と公式会談したのは9月30日午後、今回の「選手村」に当てられていたヴェザードホテル内のモントリオール・オリンピック組織委員会出張所の会議室であった。

リンケンバーク氏は、アジアのハンドボール動向について、IHFは以前と変わらぬ深い関心を示していることを強調し、それだけにアジアに、競技以前に解決しなければならぬことがあるのを極めて重要に受けとめていると述べた。

これを受けて私は、この会談の最大ポイントに置いていたオリンピック男子アジア予選について切り出したが、彼は卒直に「頭を痛めている」と言い、現在、開催地

として立候補中のイスラエルに、5ヶ国(編集委員・日本、韓国、イスラエル、クウェート、台湾)が集結して予選を行う、いわゆる「セントラル方式」は困難とみて白紙に戻す意向を明らかにした。私(日本協会)にとっても、これは当然予想されたことである。日本協会が当初から提案していたデヴィス・カップ方式(いわゆるトーナメント)の採用を、ここで改めて述べたが、それでも、問題は解決しないというのがIHFの考えかたであることも判った。

### アジア二分案の布石狙う

それならば、IHFはどう解決しようとしているのか。

彼らは、今回の予選を一つのきっかけにして、かねてから示しているアジア二分案「極東」「近東」を、一気に成立させようと考えていたのである。

この二分案は、今年1月、クウェートでIHF首脳が集った時、「アジアのために、もっともよい方法」ということに落ち着いたもので、私も2月韓国で渡辺氏からその主旨を聞かされていた。

インドを境にして西アジア(近東)、東アジア(極東)に分けるのは、広域なアジアの実情にそったよいアイデアであり、実現へさしたる難関もないのではないかと思えたものだ。

ところが、その後いっこうに事態は進展せず、正式決定は、来年のIHF総会まで棚あげ、という声も聞かれていた。

IHFは、オリンピック予選でなくすぶりを解消するのに、この懸案を持ち出して来たわけである。さらに予選に関するリンケンバーク氏の提案は、私の意表をつくものであった。

即ち「極東、近東二分案をベースにして、極東は日本、韓国、台湾それにイスラエル、近東はクウェートとする。

極東はさらに日・韓・台のサブグループとイスラエルに分ける。日・韓・台の勝者がイスラエルでイスラエルと対戦、その勝者がクウェートでクウェートと対戦する」(編集委員・本誌2頁参照)

いぶかしげな私の表情を讀みとったのか、リンケンバーク氏は「日本はイスラエル、クウェートと対戦してくれるだろう」と笑ってみせた。

なんのことはない。IHFは、日本の実力を見込んで「日本は各国をサーキット、アジア代表権を手につせよ」と云っているのだ。

### 三つの条件を示す

「原則的にOK」と云うのが私の判断であった。

そして①日・韓・台のサブグループの開催は、日本で引き受けな

い。②韓国×台湾を先に行いその勝者と日本という案は考えられないか。③もし日本がイスラエルさらにクウェートと「転戦」する場合はその航空費は、イスラエル、クウェートで負担してもらうこと。三点を私は条件として望んだ。

書記を兼ねてこのやりとりを聞いていたペップマイヤー氏は「日本は、タダで近東を廻れるではないか。巧い手だ」とニヤリとしたが、リンケンバーク氏は「コペンハーゲンで開く次回の常務理事会で、その提案を受け入れるよう検討したい。もちろん、イスラエルとクウェートにはIHFから通知する。サブグループの開催地は台湾に打診中だ」と云ってくれた。

暗雲が立ちこめ、いつ晴れるかわからないとみられていた「予選問題」は、どうにか曙光を見出すことができた。

もちろん、サブグループの開催地として台湾が引き受けられるかどうか、日本のシードが認められるか、イスラエル、クウェートの決定、特に、6月に開催誘致を表明したイスラエルが、どのような態度をとるか—など残された問題も少くはないが、私がここまで足を運んだ甲斐はあったと思う。

### AHF問題は前進見せず

もう一つのアジア問題。中国、クウェートなどが積極的推進し

ているA H F (アジアハンドボール連盟) 結成問題については、リケンバーガー氏は、「そのことははっきりしている」の一点張りだった。

I H F は、あくまでアジア二分案を最善のものとし、準備中のA H F を認めず、4月に「規約廃棄」を勧告したことを「絶対のもの」としているのである。

A H F 準備側が、10月18日クワエイトで会議の開催を予定していることも、I H F は知らない。

したがって、今回はこの件について、私は、これまでどおりのI H F の姿勢を聞かされただけに終ってしまった。

なお、イスラエルは、アジア地域から、ヨーロッパ地域への移行(復帰)を希望していることが確認された。

来年のI H F 総会で審議されるが、ヨーロッパ側に「拒否反応」も強く、リケンバーガー氏は「努力してみる」と言葉少なかった。

このほか、ベップマイヤー氏から「オリンピック予選のサブグループ開催時に「極東」のプレジデントを決めてはどうか」と提言されたが、私は「極東」に所属を予定されるインド、ホンコン、朝鮮民主主義人民共和国らも顔を揃えた席で話し合うべきだとの見解を述べ、同意を得た。

2月の密室試合(世界女子予選決勝・日本×イスラエル、東京)については、特に誰からも問いかげはなく、アメリカ選手団が、バスで同行中の日本選手に質問した程度だった。

### ◆プレオリンピック

さて、プレ・オリンピック(モントリオール国際ハンドボール競技会)は、本大会の予行らしく、極めて慎重に運行された。

分刻みといってもよいスケジュール表が渡されたほか、まるで幼児に道順を教えるような入場式の運営図など、準備は微にいきり、細にわたった。

プレ・オリンピックは、6月から各競技バラバラの日程で行われており、最初の頃は、選手団を乗せて帰るべきバスが、カラで帰ってしまったり、500人程度の観客しか集まらなかったこともあったようだが、ハンドボールではそうした手落ちはほとんどなく、ホステスがいびきりするほどのファンを各会場で集めた。

正直のところ、本場・ヨーロッパを離れて、ハンドボールがどこまでできるのか不安をもっていたのだが、どうして、本番ではミューンヘンに優るとも劣らない雰囲気大会は進められそうだ。

競技の運行もまずまずで、オフシャル・ボックスにはグリゴレ

スク、クンスト両氏が、全試合つきっきりで指導を行っていた。

カナダにおけるハンドボールの普及は未だしと伝えられ、事実、ブリティッシュ・コロンビアとの親善試合(遠征第1戦)の観客は100人いるかいないかだったが、大会では熱気がみなぎり、スポーツ好きの国民らしく、勘所(かんどころ)を逃さぬ観戦ぶりだった。

特に、試合が終わって選手がコートから完全に姿を消すまで送りつづけられる拍手は感動的で、ムードをいっそう素晴らしいものにしたこの拍手を見聞いたことで、日本の選手たちは「来年も是非来たい」という気持ちがいっそう強く植えつけられたようだ。

私もモントリオールオリンピックは成功するとみた。こうした点に引きかえ、施設工事の遅れは報道以上のものがある。主競技場は突貫工事中だが、湖から見るのがやっと。主体育館も素人眼で四分程度でできた。

これで間にあうのか、と人ごとながら気になるが、関係者は大丈夫と自信たっぷりだった。既に、施設完備のアイスホッケー・アリーナが各所にあるのも自信の背景となっている。特に有名なプロチーム「モントリオール・キャナディアンズ」のホームリンク「フォーラム」は一万六千四百のシートを持つ大殿堂。選手村か

らも10キロと近く、ハンドボールバスケットボール、ボクシングなどの決勝はここが使われる予定。今回は、ケベックはレバール大学体育学部ご自慢の近代体育館、シャープルックはアイスホッケー場と本番どおり。モントリオールだけはモントリオール大学アイス・アリーナが会場とされた。いずれも平生はアイスホッケー場として使われており、ハンドボールの時は、白いフェンスに囲れたフィールドに「タラフレックス」というグリーンフロアが敷かれ、そこへ白いラインが浮き出した風景はヨーロッパのハンドボール場では味えぬ独特の華麗さがあつた。

速さ、速さのハンドボール

最後になってしまったが、競技面における世界の技術の急速な変化に、私は驚異を感じずにはいられなかった。

システムハンドボールにいちだんとスピードが加って、もはや「ミューンヘンのハンドボール」は、過去の流れでしかなかった。

とにかく速い。速さのハンドボールである。パス・アンド・ダッシュでありキャッチ・アンド・ダッシュである。特にチャンスメーカー役にまわる小柄(170×185cm)な選手のエリア前の走りは、みごとというほか

はない。逆襲時、サイドマン(ウィング)の出足の速さも抜群である。ディフェンスでは、詰めめ早さにこれが変る。しかもボディチェックを効果的に使う。速さと早さとパワー。ソ連×ポーランド戦はその極致であった。しかし、この速さは、かつて日本のお家芸ではなかったのか。クンスト氏も同じ意見だったし、ソ連のA・エフトチェンコ監督も、それを認めた。彼らは、自分たちのパワーに、日本の速さを加えたのだ。それに引きかえ、日本は組織戦法にこだわり、スピードを忘れかけている。

今後、強化を進めていくうえにこれは大切なテーマである。参加の意義は大であった。G K は、キャッチする、はじくというより、両手を大きく拡げ腕でシュートを当て落とすようなタイプが多い。現今のスピードにはこれでなければ対応できぬのかも知れない。球出しは一瞬の間(ま)をおかぬ速さである。チームとしてはソ連がやはり最高。有力な金メダル候補だ。彼らは「東ドイツが一番」と云っていたが……。10ヶ月後に、男女全日本が揃ってこの地を訪れることを誓いながらモントリオールをあとにした。(10月4日記)

合織糸・合織混紡糸



# 田村紡績株式会社

社長 田村正衛

四日市市東茂福町10-17  
TEL 0593-65-2156 (代表)  
郵便番号 512



**新発売!!**

ハンドボールLE-S P

- サイズ 22.5~28.0
- カラー 白×赤オニツカライン  
赤×白オニツカライン
- ¥6,700

俊敏な動きができる新鋭——

# 先制『攻撃』用

**Onitsuka** 競技に適した軽くて動きのいい——



# タイガー®ハンドボール

競技者を支える総合スポーツ用品メーカー **オニツカ株式会社** 神戸・大阪・東京・福岡・名古屋・仙台・札幌



## 精神力の再養成を痛感



竹野 奉昭  
(全日本男子監督)

て中央で勝負させる（リカット写真参照）つめ、フォロの早さであり強いてはそれが先述の攻撃面に於ける速攻の多用につながっていた。

### 積極的ディフェンス完成へ

日本は比較的速度に欠けるアメリカ、カナダには対処出来たが上位三チームには逆にスピードがおとっていたように思える。

ディフェンスに於いては体力のある前半は彼らのスピードにつくことが出来たが、体力の消耗と共に個々孤立化し、強引なカットインプレーに屈した。攻めては日本が得意とされていた速攻に威力がなく、スカイプレーを始めとする

サイド攻撃が思うに任せず、結果的に攻撃の中が狭められていたし、考えられない凡プレーも時に見られた。

私は今大会に積極的ディフェンスの守り（攻めのディフェンス）と、ボールの持たないプレイヤールの迫力ある攻めの動きを重点課題として望んだ。

積極的ディフェンスとは、早いつめによって相手の動きを封じ、方向づけ、続いて適確なフォロが出来ることであるが、今大会について云えば建設途上であり、未完成であった為に今まで以上の大量失点に結びつく要因となったようにも思える。

しかしながら進み行く世界の現状を考慮する時、積極的ディフェンスを更に押し進めなければならぬと確信している。「出足の鋭さ」「戻る早さ」「声の連絡」「フォロの連続」これらが体格差を克服する守りの術であろうし、率いてはこれが速攻へ結びつく最良の方法であると考える。

### 速攻の多様化が急務

攻撃については適確なフォロと判断、そしてスピードである。これらは今更改めて論ずるまでもないことだが、大試合に於いても徹して出来ることである。

速攻の多様化とポストプレいの確立が急務である。

速攻の多様化は前述のようにディフェンス力の強化の上に立つものであり、ポストプレーとは単にポストマンの動きだけに止まらずサイドと連絡のとれる動きのあるプレーでもある。

以上述べた攻守の技術以上に精神的要素の重要性を特筆したい。

今大会においても連日長距離バスでの移動で翌朝午前二時三時に宿舎に戻るといふ強行スケジュールであり、その中のコンディションの調整には苦勞が多かった。しかしながら各国も同じ条件であることを考えれば、如何なる条件にも対応出来る人間作りと、ナショナルリズムに徹することの出来る

チーム作りを改めて痛感した次第です。

精神力の上に立つ技術であり、技術に裏付けされた精神を持てる選手の育成を図りたい。

### 控え審判員の権限明確に

審判面について感じたことは、ハンドボールのスピード化にともない控え審判の権限がはっきりしているようで、メンバーチェンジの不正に厳しい判定を受けた。

又攻める意志が欠けたと見なされた時、攻めあぐんだ時にストリングがちゅうちよなくとられたし、フリースローでも一、二注意すべきこともあった。

終りに私達の今大会に参加するに当り、全国のハンドボール愛好者のご声援とご支援に対し厚く御礼申し上げます。

私達は今大会の貴重な体験の上に立って近づくアジア地区予選、そして来年七月のモンリオールオリンピックに向けて精進、努力し更に頑張る覚悟でございます。尚カナダ滞在中バンクーバーにおいて湧永薬品カナダ駐在の西浜様、モンリオール大会中は組織委員会から派遣の大久保康の献身的な御厚意に対し紙面をお借りして御礼申し上げます。（了）

### 本格的2m選手登場

一九七五年カナダ国際ハンドボール大会（プレオリピック）は九月二六日～十月二日までモンリオール市を中心に、ケベック市シェールブルック市の三都市で行なわれた。

参加国は日本、ソ連、ポーランド、デンマーク、アメリカ、そして地元カナダの六ヶ国で優勝は五戦全勝のソ連、二位ポーランド、三位デンマーク、日本は二勝三敗で、アメリカ、カナダに決快こそすれ上位三チームの一角を崩すことが出来なかつたことは誠に残念であった。

世界の大型化は更に進んでいる

今大会に参加した六チームの内でも日本、カナダを除く各国とも一

九〇種を越す選手を五人以上も要しており、彼らがリズムミカルでスピーディーな動きと強力なシュー

ト力を持っていた。特にソ連の二米二種のチェルニシムのそれは昨秋米日した東独のケラートの比

ではなかつた。又攻防のスピード化がなされており即ち、攻撃に於いては速攻の多用化であり、サイドへの展開の速さであり強引なシュートであった。防禦面では両サイドのディフェンスが早い出足でサイドにボールを入れさせない浮いた型、即ちスリパチ型ディフェンスで一九〇種台をエリアラインに並べて相手の攻撃の中を狭ばめ

# 日本、欧州勢の壁崩せず4位

モントリオール・オリンピックの前哨大会「1975年モントリオール国際ハンドボール大会」(プレオリ  
ンピック)は9月26日から10月2日まで、日本をはじめ6ヶ国が参加して開かれた。各国とも本番を目指  
すベストメンバーを送りこみ好内容の激戦をくりひろげたが、ソ連が前評判どりの実力で5戦全勝。  
“カナダ・カップ”を手にした。

日本は欧州3強の壁を崩し得ず2勝3敗の4位だった。なお大会前、バンクーバーで親善試合を行い快  
勝。遠征の通算成績は3勝3敗。代表チームは10月5日午後7時35分、元気に帰国した。

## ソ連全勝優勝・プレオリンピック

日本、後半に力づく

第1戦・ソ連との試合は9月26  
日午後8時30分からケベック市・  
レバール大学球技館で行われた。  
審判II K・オルソン、J・ロデ  
イル(ともにデンマーク)。観衆II  
二千。

ソ連 28 (1612 | 13) 日本 28

身長	得点	ソ連	日本
191cm	0	28	28
189	4	16	13
186	2	1	7
197	1	3	1
174	1	5	3
189	1	5	3
184	3	4	1
186	4	1	5
202	1	3	4
196	1	5	1
175	5		

【ソ連】  
エミシザ ナトモイシヨ  
チ キアツフリグホニクヤ  
マ リセククラブチチキ

【日本】  
田野中井藤輪田地川生原  
本柴木藤中佐花村菊柳清松

前半20分までの抵抗が精一杯で  
ソ連の体力とスピードに圧倒され  
た。日本は4分30秒速攻で村田が  
先取点をあげ幸先よいスタートを  
切ったが、7分、8分とソ連の強  
引なカットインプレー、10分には  
ペナルティゲッで1-3と逆転  
された。14分に中井がよまくサイ  
ドに廻り込んで2-3と迫ったが  
頼みのディフェンスが安定せず  
フォロワーが悪く、孤立状態になり  
除々に突き離れた。特に22分  
26分までの2つの速攻と2m選手

チェルニシヨフのロングシュート  
で4-10とされたのが大きい。

後半もソ連の両サイドが浮く、  
即ち190cm以上の4選手をエリアに  
並らばせたスリパチ型ディフェン  
スを破ることが出来ず、更に後半  
4分-17分までに速攻を含めた8  
ポイントを出した。日本は比較  
的カットも出来、速攻チャンスが  
あったにも拘らず反撃出来なかつ  
たことが悔やまれる。積極的ディ  
フェンスで対応したので緊迫感は  
あったが、遺憾ながら完敗であつ  
た。(東 嘉伸・全日本男子コーチ)

ポロランドが底力

第2戦・ポロランドとの試合は  
9月28日午後2時からモントリオ  
ール大学アイスアリーナで行われ  
た。審判II O・シュルツ、H・シユ  
ルツ(ともにカナダ)。観衆II 三千  
ポロランド 29 (1712 | 15) 日本 29

得点	ポロランド	日本
1930	29	29
1810	17	15
1883	12	8
1901	1	1
1921	3	3
1733	2	2
1850	2	2
1722	2	2
1920	4	4
1774	3	3
1903		

【ポロランド】  
スロアクク プシデメソグカ  
ジスン レゾイイルロミジ  
ムアクトクムソエ フィン

前半5分佐藤が寅ノ子のペナル  
ティを落とす分にはシュートカッ  
トがノーマークシュートにつなが  
る不運もあり0-3とされたが、  
日本もよく守り、走り花輪の速攻  
をきつかけとして佐藤、藤中が打  
ち込み2-4、3-4、3-5、  
4-5、GK本田がよく踏んばり  
17分-5-5となった時は館内もわ  
きにわいた。

25分までの日本の攻防はすばら  
しいものであった。

しかしこの後すぐに2本のPT  
をとられ追い越すことが出来ず、  
その後クレンペルに27、28、29分  
と打ち込まれつき離れた。日本  
にとっては4本のが痛かった。

ポロランドの組織的なディフェ  
ンスと速攻そしてクレンペルの左  
腕の前に屈した一戦。(東 嘉伸)

鋭さ欠いた日本3敗  
第3戦・デンマークとの試合は  
9月29日午後7時からケベック市  
・レバール大学球技館で行われた。  
審判II O・シュルツ、H・シユ  
ルツ(ともにカナダ)。観衆II 二千  
デンマーク 33 (1815 | 13) 日本 33

【デンマーク】  
エントドク本カダ  
ピラン  
ソポデン  
メリナ

余祐を持ったデンマークは後半  
も思いきったプレーで日本を攻め  
まくり、守りも当りが強く入り込  
むスキを与えなかった。6分-16  
分間の9失点はテクニク以前の  
ものであるように思えた。

プレオリンピック勝敗表

順位	失点	得点	勝	分	負
① ソ連	51	79	5	4	0
② ポロランド	101	143	4	2	0
③ デンマーク	122	89	2	2	0
④ 日本	119	76	2	2	1
⑤ カナダ	114	89	0	0	0
⑥ アメリカ	111	78	0	0	0

日本の  
攻防のま  
ずが全  
たであ  
た。3分  
蒲生のロ  
ングで先  
駆点をと  
り良いス  
タートを  
きつたが  
デンマー  
クの強引  
なロング  
シュート  
とカット

プレオリピック日本代表団		(日本協会理事長)	
▽団長	長督チ	荒川野東	田中井藤
▽監督	コー	①本柴	②木野
▽コ		③藤中	④佐藤
▽GK		⑤花輪	⑥松原
		⑦村田	⑧柳生
		⑨穂積	⑩飯田
▽FP		⑪美昭	⑫洋章
		⑬正憲	⑭武要
		⑮光博	⑯三博
		⑰幸悟	⑱明男
		⑲晴実	⑳彦彦
		㉑信	㉒
		㉓	㉔

選手名左の○内数字はプレオリピック日本代表団の背番号、右欄の○内数字は選手番号

美技をみせ場内をどよめかせたが、逆立ちして足で止める超

前半のリードを守る (東 嘉伸)

第4戦・カナダとの試合は9月30日午後9時45分からシャープルック市・スポーツパレスで行われた。

審判 F・ルボウ、O・クリステンセン(ともにカナダ)。観衆 二千

日本 24(113|105) 15 カナダ

2本のPTを落した立ちあがり更にはサイドシュートで先駆点をとられたが、浮き足

だたずにディフェンスを固め、4分木野のサイドシュートに始まり、藤中、佐藤中井が中央よりディフェンスをかわして打ち込み13分木野の速攻で1-2、その後、穂積の活躍もあって日本はよく走り守ってもロングで勝負させる策が当たり27分には13-3と完全に、主導権を握った。

後半カナダの反撃が鋭だったが、木野、佐藤が要所で決

得点	選手名	所属	身長
0	田中井藤	池田川生輪	179cm
0	柴田	井藤	186cm
0	木野	中井	181cm
1	藤中	佐藤	179cm
1	花輪	松原	180cm
1	村田	柳生	179cm
2	穂積	飯田	180cm
5	美昭	洋章	186cm
8	正憲	武要	176cm
9	光博	三博	192cm
11	幸悟	明男	175cm
12	晴実	彦彦	180cm
13	信		180cm
15			188cm

【日本】 GK 田中井藤 池田川生輪 柴田 木野 藤中 佐藤 花輪 村田 穂積 飯田 美昭 洋章 正憲 武要 光博 幸悟 晴実 彦彦 信

【カナダ】 GK 審判 F・ルボウ、O・クリステンセン(ともにカナダ)。観衆 二千

【アメリカ戦には自信】

第5戦・アメリカとの試合は10月1日午後10時45分からモントリオール大学アイスアリーナで行われた。審判 J・ロディル、K・オルソン(ともにデンマーク)。観衆 二千

後半アブラハムソンをマンツーマンでマークして、攻めのリズムをくずすと共に攻めてはラッキーボーイ穂積の速攻を始め、遅攻共にリズムよく12分、27分までアメリカをおさえて8ポイントをあけ一気に勝負をつけ4位を決めた。

日本以外の試合結果は次頁参照 (東 嘉伸)

得点	選手名	所属	身長
0	田中井藤	池田川生輪	179cm
0	柴田	井藤	186cm
0	木野	中井	181cm
0	藤中	佐藤	179cm
0	花輪	松原	180cm
0	村田	柳生	179cm
0	穂積	飯田	180cm
0	美昭	洋章	186cm
0	正憲	武要	176cm
0	光博	三博	192cm
0	幸悟	明男	175cm
0	晴実	彦彦	180cm
0	信		180cm
0			188cm

【日本】 GK 田中井藤 池田川生輪 柴田 木野 藤中 佐藤 花輪 村田 穂積 飯田 美昭 洋章 正憲 武要 光博 幸悟 晴実 彦彦 信

【カナダ】 GK 審判 F・ルボウ、O・クリステンセン(ともにカナダ)。観衆 二千

【アメリカ戦には自信】

第5戦・アメリカとの試合は10月1日午後10時45分からモントリオール大学アイスアリーナで行われた。審判 J・ロディル、K・オルソン(ともにデンマーク)。観衆 二千

後半アブラハムソンをマンツーマンでマークして、攻めのリズムをくずすと共に攻めてはラッキーボーイ穂積の速攻を始め、遅攻共にリズムよく12分、27分までアメリカをおさえて8ポイントをあけ一気に勝負をつけ4位を決めた。

日本以外の試合結果は次頁参照 (東 嘉伸)

# 勝利を呼ぶ 3本線

日本総発売元/株式会社デザイン



**adidas**  
アディダス  
トレーニングスーツ

Made under Adidas license

スポーツは生きる欲び

このほかの試合結果

▽第1日(9月26日)

ポ 連 34 (1816 | 3) 6 アメリカ

▽第2日(9月27日)

ソ 連 27 (1512 | 4) 8 アメリカ

デンマー 27 (1413 | 7) 16 カナダ

▽第3日(9月28日)

デンマー 18 (9 | 108) 18 アメリカ

〔得点者〕【デ】ダル・ニールセン 8  
ハンセン 4、J・ペターセン 3、  
フランセン、スキルク、アンデ  
ルセン各1

【ア】セルレペード 7、スクレジ  
ンガ、アブラハムソン各4、カ  
レグロ 2、ペーカー 1

ソ 連 25 (1411 | 7) 14 カナダ

▽第4日(9月29日)

ポ 連 35 (1817 | 8) 13 カナダ

▽第5日(9月30日)

ソ 連 21 (129 | 8) 16 ポーランド

得点王はクレンベル

大会の得点王は41ゴールをあげたポーランドの若きエース、エルジ・クレムベル(22才、192cm、94K)。日本勢は佐藤が20ゴールで10位、藤中の19ゴールがこれに  
ついた。

得000060003115  
Dククタルーラルーケ  
ンザレサ キスボセス  
ラムミトクムウエ フィン  
ージスン レゾイイルロミ  
【ポ】スロアック ブシデメソ  
グカ

GK

連【コン】フフフフフフフ  
ン モノエツモイショ  
エ ミンザナト テニクヤ  
チ キアルラ グホルド  
【ソ】イトマリセククラプ  
チキ  
得009030400203  
▽第6日(10月1日)

ポ 連 29 (1613 | 14) 24 デンマー

〔得点者〕【ポ】クレムベル 8、ブ  
ソゾウスキー 7、メルセル 4、  
イボル 3、カルジンスキー、ク  
タ各2、アントサクシエスラ、  
グミイレク各1

【デ】ダル・ニールセン 9、ハンセ  
ン 7、J・ペターセン 4、E・ペ  
ターセン 2、ボック、パジイ各1

▽第7日(最終日・10月2日)

アメリカ 20 (15 | 11) 20 カナダ

引き分け

〔得点者〕【ア】セルレペード 6、ア  
ブラハムソン、デイカログエロ、  
スクレジニング各3、ブライ、フ  
オスター各2、ペーカー 1

【カ】ヴィエン 5、フェルダイス、  
デゾルモウ、デ・ルズン各3、セ  
ント・マルティン、ブランクナウ

各2、シャグノン、ランバート各  
1 各

ソ 連 23 (1112 | 8) 20 デンマー

|| 詳細未着

善 試 合

親 遠征第1戦、ブリティッ  
シュ・コロムビアオールス  
ターズとの親善試合は9月  
23日、午後8時からバンクーバー  
の職業訓練所体育館(36m×19m)  
で行われた。

全日本 46 (2620 | 3) 8 BC・オ  
ズ 11ルスタ

得002475644253  
本田野田中藤原井生積池川  
【日】本柴木村藤佐松中清穂菊柳

GK

F P

〔その他の出場者〕▽FP花輪(得  
4)、飯田(得0)

(相手側メンバー不明)

○……バンクーバーにおけるハン  
ドボールへの関心は未だ低く、B  
C・オールスターズが初めて行う  
外国ナショナルチームとの試合に  
もかかわらず、観客は百名足らず  
その実力も中心選手のT・ペタ  
ーソンをカナダナショナルの合宿  
で欠いているとはいえ、組織力、  
個人技ともおとり、日本は前半21  
分までに連続14ゴール、大勢を決  
めた。

その後も、日本の一方的な展開

がつづいたが、大量点に気がゆる  
んだか、凡ミスが後半は多かった  
この試合は、日本チームのアメ  
リカ大陸における史上初の試合だ  
った。

なお、46得点は男女を通じナシ  
ョナルチームの対外国チーム最多  
得点記録である。(編集委注・こ  
れまでの記録は39年3月の全日本  
男子45―5ストコフ炭鉱、50年2  
月の全日本女子45―4台湾)  
(東 嘉伸)

アメリカ×カナダ女子試合

▽第1戦(9月27日)

カナダ 13 (8 | 5) 11 アメリカ

▽第2戦(9月28日)

カナダ 15 (7 | 8) 7 アメリカ

大阪、名古屋で報告試合

ブレ・オリンピックに出場した  
全日本男子チームは、その報告と  
強化を兼ねて10月なかば、大阪、  
愛知協会招待による試合を行い、  
トップチームを中心とした地元チ  
ームに順当勝ちした。

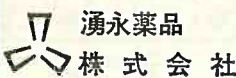
◇招待試合第1戦(10月16日・大  
阪東淀川体育館)

全日本 18 (10 | 7) 14 湧永薬品  
大阪イ  
合 グルス連

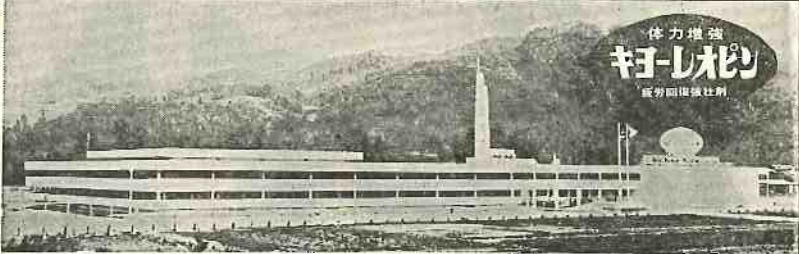
◇同第2戦(10月17日・愛知県体  
育館)

全日本 20 (12 | 7) 9 大同製鋼  
本田技研  
鈴木連合

近代化を誇る  
湧永薬品広島工場



湧永薬品  
株式会社



本社/大阪市福島区上福島南3-142 TEL. 06-458-8901-5  
東京支店/東京都港区三田2-7-16 TEL. 03-451-6996-7891  
支店/横浜・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌  
工場/広島・和歌山



# ミカドハンドボール



日本ハンドボール協会公認球

## 三カド商会

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696  
TEL (941) 2635・6592



### オリンピックの技術が生きている。

東京、メキシコ、ミュンヘンと連続3回オリンピック試合球に選ばれたミカサの超高級ナイロン糸巻きの技術の粋がこのボールにもすべてに生かされています。

《科学のボール・完全防水……クラリーノ製(準検定)もあります。》

日本ハンドボール協会検定球

# MIKASA®



## 明星ゴム工業株式会社

広島・東京・大阪・福岡・名古屋・札幌

# Molten

## ハンドボール

■日本ハンドボール協会検定球  
■国際ハンドボール連盟I.H.F公認球



モルテンゴム工業株式会社

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使われて居る!  
セッター

# 望月

サービス部  
新宿区新宿2丁目電停前  
TEL (341) 2979・1016



## 望月運動用品KK

東京都墨田区横川橋4丁目6  
TEL 本所 (622) 0746

日本ハンドボール協会公認球

# シムレスハンドボール

- パスワークのさえ
- オーソドックスなデザイン
- ハンドリングのよさ

# TACHIKARA

## タチカラ株式会社



☆……役員……☆



井 薫監督



鈴木義男コーチ

☆……選手……☆



G K 和田祥子



G K 渡辺久子



G K 久保徳子

# 世界女子選手権

## 16代表の球歴

### 井 薫

・監督、・立石電機監督、・熊本協会常任理事、中大出、37才。

昭46第4回世界女子選手権コーチ、昭48第5回世界女子選手権監督。昭48から女子ナショナルチーム監督をつとめている。

### 鈴木 義男

・コーチ、・田村新監督、・三重協会理事、・四日市商出、40才。

昭48第5回世界女子選手権コーチ、昭49訪韓全日本実業団選抜軍監督。昭48から女子ナショナルチームコーチングスタッフ。

### 和田 祥子

・G K、・立石電機、・神奈川二俣川高出、・23才、167cm、66 K。

昭48第5回世界女子選手権代表公式国際試合出場15。

前回の初波欧中に力をつけ欧州勢に自信を持っているのは心強い。

### 渡辺 久子

・G K、・日本ビクター、・茨城水海道二高出、・22才、161cm、63 K。

昭50世界女子選手権アジア予選代表、公式国際試合出場6。

### 久保 徳子

全日本入り後1年足らずでの栄光。堅実なプレーが買われた。・G K、・田村新機、・三重赤羽中出、22才、161cm、57 K。

昭50世界女子選手権アジア予選代表、公式国際試合出場1。

地味な努力が実って全日本入りいっそう進境を示した。絶対調。

### 島田 夏枝

・F P、・立石電機、・熊本氷川中出、24才、163cm、53 K。

昭46第4回及び昭48第5回世界女子選手権代表、公式国際試合出場24(得点48)。

全日本のリーダー。メーカー、アタッカーの両面をこなせる。

### 古佐原ひろ子

・F P、・東京重機、・福島小高農高出、24才、153cm、49 K。

昭46第4回及び昭48第5回世界女子選手権代表、公式国際試合出場24(得点81)。

国内NO1の選手。小柄だが鋭いプレーは海外でも評価が高い。

### 蔵田 照美

・F P、・立石電機、・熊本菊池農高出、24才、163cm、55 K。

昭48第5回世界選手権代表、公式国際試合出場16(得点36) 16試合連続)。

積極性が加わり一段と豪快味を増した。攻撃陣のカギを握る。

### 山下 恵美子

・F P、・立石電機、・熊本天草農高出、22才、160cm、57 K。

昭48第5回世界選手権代表、公式国際試合16(得点12)。

冷静な判断力を持ち、攻防両面で欠かせぬ人材。女人好みだ。

### 松下 仁美

・F P、・田村新機、・香川三本松高出、21才、163cm、58 K。

昭50世界選手権アジア予選代表公式国際試合出場6(得点6)。

近い将来、エースの座が期待されるアタッカー。守りも巧い。

### 菊地 春美

・F P、・東京重機、・秋田和洋女高出、22才、163cm、64 K。

昭50世界選手権アジア予選代表公式国際試合出場6(得点16)。

スケールの大きい選手。春に痛めたヒザも治り、巨砲復活だ。

### 加藤美起子

・F P、・日本ビクター、・宮城浦谷高出、20才、164cm、62 K。

昭50世界選手権アジア予選代表公式国際試合出場6(得点10)。

速攻を得意とし、若さにあふれ

## スポーツ 充実のとき

### ハンドボールゴールネット検定制度実施

- ゴールネットに協会検定制度が実施されます。
- GTOゴールネットは全種検定制度合格になりました。



株式会社 ジェテオ  
本社 大塚府本町 墨堤町2番3号 〒564 TEL(06) 385-1111(代)  
東京・札幌・仙台・名古屋・広島・福岡

選手の平均身長162・9 cm  
 同体重60・6 kg



F P 松下 仁美      F P 山下恵美子      F P 蔵田 照美      F P 古佐原ひろ子      F P 島田 夏枝

たプレーは目立つものがある。

**額賀美枝子**

・F P、・日本ビクタール、・茨城鉦

田二高出、23才、182 cm、61 K。

昭50世界選手権アジア予選代表  
 公式国際試合出場6 (得点25)

オールラウンドの攻撃力は光り  
 最近いちだんと確実味を増した。

**穂積美保子**

・F P、・日本ビクタール、・宮城浦

谷高出、20才、188 cm、65 K。

昭50世界選手権アジア予選代表  
 公式国際試合出場3 (得点2)

今季もつとも成長した選手とい  
 われる新鋭。

**紀野奈々美**

・F P、・立石電機、・大分東高出

19才、166 cm、64 K。

昭50世界選手権アジア予選代表  
 公式国際試合出場3 (得点3)

大成を期待されるホープ。初波  
 欧で飛躍のきっかけが欲しい。

**河田 栄子**

・F P、・田村紡、・広島山陽女高出

・20才、167 cm、69 K。

昭50世界選手権アジア予選代表  
 公式国際試合出場4 (得点2)

高校時代から有望視されていた  
 アタッカー。

**チェコの陣容もとのう**

日本協会が非公式に入手した情  
 報によると、世界選手権で日本と

予選リーグ同組のチェコ(前回6  
 位)の代表メンバーがこのほど次

のように決まった。○印は前回の  
 代表。なお、ルーマニア、ノルウ

エーの主戦予想メンバーは本誌131  
 号既報。

(チェコ)○バルタコーバ、ボレド  
 ビコーバ、○ダティンスカ、コリ

タローワ、○ホルティノーバ、○  
 スピルコーワ、ホラローワ、○マ

ティソバ、○バスソバ、○マカラ

**東ドイツ交流も決まる**

日本協会は、第2回東ドイツ交  
 流として、世界選手権出場の全日

本女子チームを、本大会前、東ド  
 イツへ送りこむよう、関係筋と折

しょうしていたが、このほど東ド  
 イツから、11月13日(29日の17日

間受け入れるとの連絡があり、正

コーワ、○スピコーバ、コザニョ  
 ーワ、クルトコーバ、○ミカルシ  
 コーバ、ポラシコーバ、オパシー  
 タ

日本戦の 世界選手権事務局  
 審判員 は、このほど大会の

レフェリーを発表したが、予選リ  
 ーグにおける日本戦担当は次のと

おりである。

対チェコ戦(2日午後8時15分)  
 対リカルト、イシエル(スイス)

対ルーマニア戦(3日午後7時  
 45分) || スベンソン、クリステン

セン(デンマーク)  
 対ノルウェー(5日午後6時15

分) || スカイナリス、チュエカル  
 チスクヴリ(ソ連)

式決定した。  
 東ドイツからの連絡によると、

22、23日東ドイツ・ナショナルと  
 の公式対抗戦(2試合)のほか、ト

ップチーム5クラブと5(7試合  
 が予定されている。

東ドイツ・ナショナルは、世界

選手権で、ユーゴ、ルーマニア、  
 ソ連らと並び有力な優勝候補にあ  
 げられている。

また、対戦が明きらかとされた  
 クラブも、昨年東ドイツリーグで

25戦21勝3分1敗という圧倒的な  
 強味をみせて優勝したSC・ライ

プチツヒをはじめ、同2位のエム  
 ポール・ロストック、同3位のT

SC・ベルリン、同4位のSC・  
 マグデバーク、それにハローレン

・ハレラ、国際的にも名の高い  
 有力チームが揃えられた。東ドイ

ツナショナルの選手は、ほとんど  
 これらのクラブからピックアップ

されており、手ごたえ充分の相手  
 といえる。このほか、DHF K・

ライプチヒ、EBT・ベルリンら  
 との対戦も予想される。

11月12日 日本協会は、東ドイ  
 ツ遠征が決まったこ

とで、全日本女子選手団の渡欧日  
 程を次のように決めた。

▽出発、11月12日午前11時40分、  
 ソビエト航空87便

▽帰国、12月15日午前10時40分、  
 ソビエト航空88便



F P 菊地 春美



F P 加藤美紀子



F P 額賀美恵子



F P 穂積美保子



F P 河田 栄子



F P 紀野奈々美

**HONDA**は無公害時代のパイオニア!!



《世界のホンダ》を支えるホンダイズムとは  
フェアプレイを土台にした“先駆者の精神、  
です。先人の追従でなく、あくまでも自らの手で  
よりよい製品をより早く世に出すこと……それは  
究極的にはスポーツ精神と同じ“自分との闘い、です。



**本田技研工業(株)鈴鹿製作所**  
三重県鈴鹿市平田町1907 ☎0593)78-1212 ☎513

厚く、深い底刻み、  
フット・ワーク優先の  
合理シューズ



- 力のロス、横スベリを解消した合理設計で定評高い斜線模様の特許モールド底。(パテント出願中)
- 厚く、彫りの深い底、中底はユニークな弾性を誇る二重スポンジ・クッション。
- 表布と裏布を離した袋状アッパーで、快適な足沿い、軽快な履き心地。
- ブルー、金茶のカラー・フルなデザイン。
- 要部に革補強。



**ハンドベアー**

デラックス(HX) ●サイズ=22.5~29 ●ブルー・金茶 ●¥2,800

●全国有名スポーツ品店、百貨店でお求め下さい。

神戸 **ベアー株式会社** 東京



本田洋選手

公式国際試合出場50回に  
(G K 初)

全日本男子チーム守りの要・G K本田洋選手(大阪イーグルス)がプレオリピックの最終試合、対アメリカ戦(10月1日)で、公式国際試合50回出場をマークした

この記録は、日本では木野実選手(湧永薬品)につづく史上2人目のもの。G Kでは初の偉業である。

本田選手は、大阪・堺工高時代からG Kとして活躍、いちぢ実業団の本田技研鈴鹿(三重)に籍をおいたあと、42年日体大に入学、めきめきと頭角をあらわし、43年の学生東西対抗出場でスターダムにのしあがった。

44年2月ナショナル入り、その年の6月、欧州遠征で国際プレイヤーとしてデビュー。以後7年間日本のゴールを守りつづけている誠実な人柄そのままに、キーピングは、どちらかといえば地味で



本田洋選手

味方のピンチにも動じない冷静な球捌きが、チームメートの絶大な信頼を得ている。

全日本でメイト(相棒)となったG Kは別表のとおり6名に及びいかに節制をつづけイキの長い選手かが判らう。

現在でも、第一人者としての定評は固く、モントリオールを目指

佐藤(本田技研)、「世界選抜」に

佐藤要二選手(FP、本田技研鈴鹿)が、「世界選抜」の一員としてリスタートアップされた——西ドイツの「週刊ハンドボール誌」10月15日号によれば、IHF(国際ハンドボール連盟)は、11月2日に予

定されている西ドイツ・ウェストハレンホール創立50周年記念行事IHF選抜(世界オースターズ)——西ドイツ戦のメンバーとして、このほど12名を決め、FPの一員に、日本から初めて、佐藤選手を

指名した。IHFが、世界選抜を編成するのは、史上これが3度目だがヨーロッパ以外の地域の選手が、栄光のチームに加るのは初めてのこと。佐藤選手は、昨春の第7回世界選手権(東ドイツ)で、絶対調の攻撃をみせ、ビルトラン(ルーマニア)と、最後まで得点王を争い、一躍、ヨーロッパの専門家たちの間にその名と攻撃力の評判が高まった。

佐藤選手の世界選抜参加の報は日本ハンドボール界に大きな喜びを与えたが、本誌切り(10月23日)までに、IHFから、公式連絡がなく、日本協会なども、同選手の渡欧について、具体的な動きを示していない。また、佐藤選手が、地元で開かれる国体の三重選手団旗手に選ば

り、本田選手の健斗をたえた。

◇佐藤要二選手・26才、清水商——中大一本田技研鈴鹿、47年3月全日本入り、179cm、78kg、右腕、昭和49年8回世界選手権、50プレオリピック代表、公式国際試合出場21回(通算88得点)

◇IHF世界オースターズ▽G Kペヌ(ルーマニア)、アルスラナジッチ(ユーゴ)、カーター(西ドイツ)、▽FFガツ、リク、キシド(いずれもルーマニア)、プロコヤク、ポボビッチ、ホルバト(いずれもユーゴ)、シュミット、フェルドホフ(ともに西ドイツ)、佐藤(日本)——この項西ドイツ週刊ハンドボール誌から

本田洋選手50試合のあと

①	昭44.	6.21	ハンガリー	(福本)
②		6.27	ソ連	(下里)
③		6.29	ノルウェー	(福本)
④		7.9	西ドイツ	(下里)
⑤	昭45.	2.26	※チェコスロバキア	(福本)
⑥		3.28	※ユーゴスラビア	(福本)
⑦		3.1	※アイスランド	(福本)
⑧		3.3	※アイスランド	(福本)
⑨		3.4	※アイスランド	(福本)
⑩		3.6	※アイスランド	(福本)
⑪		3.10	オーストラリア	(福本)
⑫		3.12	オーストラリア	(福本)
⑬		3.14	オーストラリア	(福本)
⑭		3.16	イスラエル	(福本)
⑮		3.18	イスラエル	(福本)
⑯	昭46.	9.4	イスウェーデン	(大村)
⑰		9.5	イスウェーデン	(大村)
⑱		9.11	イスウェーデン	(下里)
⑲		9.18	イスウェーデン	(大村)
⑳		11.14	イスラエ	(大村)
㉑		11.20	韓国	(大村)
㉒		11.23	イスラエ	(下里)
㉓		11.28	韓国	(大村)
㉔	昭47.	8.26	アイスランド	(下里)
㉕		8.30	◎ハンガリー	(福本)
㉖		9.1	◎ハンガリー	(福本)
㉗		9.3	◎アメリカ	(福本)
㉘		9.7	◎ノルウェー	(福本)
㉙		9.9	◎アイスランド	(福本)
㉚	昭48.	9.1	◎アイスランド	(福本)
㉛		9.9	◎アイスランド	(福本)
㉜	昭49.	2.14	アイスラエ	(柳川)
㉝		2.17	アイスラエ	(福本)
㉞		2.22	アイスラエ	(福本)
㉟		2.24	アイスラエ	(福本)
㊱		3.28	※東ドイツ	(福本)
㊲		3.1	※アイスランド	(福本)
㊳		3.3	※アイスランド	(福本)
㊴		3.5	※アイスランド	(福本)
㊵		3.7	※アイスランド	(福本)
㊶		3.9	※アイスランド	(福本)
㊷		8.31	東ドイツ	(齊藤)
㊸		9.1	東ドイツ	(福本)
㊹		9.7	東ドイツ	(福本)
㊺		9.8	東ドイツ	(福本)
㊻	昭50.	9.26	東ドイツ	(柴田)
㊼		9.28	ポーランド	(福本)
㊽		9.29	ポーランド	(福本)
㊾		9.30	ポーランド	(福本)
㊿		10.1	ポーランド	(福本)

※印は世界選手権ピック ◎印はオリンピック ( )内はメイト

# I H F 審判講習会 報告 2

〜E・ホルレ氏の講演〜

安藤 純光  
岡前 義春

前回のブルガスでの研修会にお

いても問題点の一つは、ラフプレイを如何に処置するかであった。

このいわゆるラフプレイといわれるプレイは、ハンドボールの本来の姿を失なうものであるばかりでなく、健全な発達を阻害するものである。

この問題については、国内の研修会・講習会においてもその都度論議の対象としてとりあげられている。

今回の研修会においてエミール・ホルレ I H F 審判と競技規則委員会の委員長は以下のような講演をしております。

◇……………◇……………◇

現代の室内ハンドボールの規定の必然的解釈と適用

我々人間社会内部の生活は、規定がなければ不可能である。

人間社会の中に生きる人類は、秩序と安全を保証してくれる。規則や、規制や、規定があつて始め

て秩序と安全のうちに生活することができるのである。

“だから我々は規定に従つて生活しているのである。”

もし我々がこれらの規定や規則をきちんと守らないということがあれば、我々の行為は矯正されなければならぬし、我々の犯した違反に従つて、我々は「罰を課される」のである。我々は人生をゲームにたとえることができる。すなわち競技者が正しく、スポーツマン精神に基いて競技できるようなしくれる規定や規則がなければならぬということである。それが我々がゲームの規定を必要とする理由である。スポーツ特有のルールを持って居り、そのルールはそのスポーツのもつ性格や概念から展開されるべきである。ルールはゲームの進行について述べ、ゲームの進行を決定する。またルールは、何が禁止され、何が許されるか、を明りように示している

レフェリーはゲームのルールについて、しっかりと知識を持ちスポーツマン精神に基いてそれを適用する義務がある。またレフェリーはルールが守られるということについて責任を負っているのである。

レフェリーがゲームを正しく進めさせたいと思うならば、先ず第一にゲームのルールを完全に知らなければならぬ。なおその上にルールを理解することができないならばならない。すなわちハンドボールの性格を知り、何がそのルールや、ゲームの性格や、自分が審判しなければならぬ状況や競技者に合っているかを感じることができなければならぬ。

ルールを文章化したものとゲームの性格は、互いに調和していなければならぬ。非常にきびしく適用され文章と絶対的に一致していなければならぬルールがあるすなわち、競技場内の各スローのとりかた、ゲームの継続期間、競技者の数など、簡潔に言えば全ての技術的要素である。しかしながら、特別の注意をもって適用しなければならぬルール、ゲームの性格からみて一番重要なルールがある。それは第6ルールの相手への接近特に第6ルールの8の（相手を危険に陥らせること）明らかな得点のチャンスを損なうような自分の側のコート、また全体に於いて

て重大な違反（第6ルールの10）もしゲームが中断された場合、攻撃チームに不利になるような防衛側チームの違反（第13の6、第14の8）…非紳士的プレイがなされる場合や違反が故意にくりかえされる場合（第17の13）…非紳士的行為や重大な違反（第17の14）…退場（第17の16）…追放（第17の18）…失格（第17の20）…などである。

レフェリーはゲームのルールとゲームの中で行なわれる行為がそれぞれ、独立している。ということを知っていなければならぬ。もしレフェリーがきびしい結論を出したうえでルールを適用しないならば、彼はもはやレフェリーである能力がないのであり、審判部からは許され、国内及び国際レフェリーの名簿から姿を消さなければならぬのである。そのようなレフェリーは我々のゲームをだめにしてしまい、充分知識のあるトレーナーや頭のよい競技者達の努力を損つてしまうのである。

観客はすぐに立派なレフェリーを見分けるものである。立派なレフェリーは絶え間なく変化していくゲームの状況に順応することが出来る。レフェリーと競技者との間の接触は人間的でしかも気心が合っていないければならぬ。（たとえルールを完全に知っていたとしても）、ルールを知っているだけ

で、同時に本能的にそのルールを適用することができないレフェリーは、無味乾燥で個性に欠けている。傑出したレフェリーは芸術家なのである。彼はゲームを創造し、何をすべきなのかを感じとり、自分の努力と、チームを動かしているトレーナーの努力とが調和して効果をあげるようにすることができなければならぬ。

才能ある競技者や、よく訓練された観察者は、レフェリーがゲームの進行について理解し、競技者とともに身を処し、ルールを正しく、同時にそれぞれの状況に合わせて適用しているかどうか。簡単に言えば、レフェリーがゲームを正しく遵っているのか、それとただ、表面的で不適切なやり方でペナルティーを課しているだけなのかということを見分けるものである。

レフェリーの顕著な特徴の中の一つは、思いやりのある理解力である。レフェリーは理解力が鋭くなければならぬ、もしそうでなければゲームの進行についてゆけないだろう。レフェリーは身体的に完全に適合していて、いかなる瞬間も、常に同じように観察し反応できる用意をしてゲームの進行について行かなければならぬ。レフェリーはまた精神的にも完全に適合していなければならぬ。なぜならば思考と判断の迅速さは

絶体に必要なだけからである。レフエリーは身体と精神の両面で完全に適合していなければならぬのである。

現代の室内ハンドボールの傾向は今まで、幾年もの間分析されてきた。その結果言えることは、ゲームの進行がだんだん速くなっている。だからレフエリーはだんだん敏速に反応することができるように行かなければならぬのである。しかし反応が遅れたり早すぎたりすることも悪い、レフエリーは、ゲームをあまりにも早く中断することによって、攻撃チームを不利にしていることに気づかないだろう、そのようなゲームの中断は、ゲームの進行を妨げるかもしれない、またゲームの理想的な性格を変えてしまうものである。勿論あまり遅くホイッスルを吹くことも、また害毒である。

ゲームが非常に迅速に進んでいる場合は2番目の違反が犯されたときには最初の違反はたぶんもう忘れられているものである。ホイッスルを吹くのが早すぎることと遅すぎることはレフエリーの犯す誤ちのうちの最悪の二つなのである。違反には直ちに罰則が課されなければならない。但し、例外は(第13の6)と(第14の8)の罰則の遅れた場合のルールに関する(原注)の中に記してある。もしレフエリーが違反が犯されたことを

認めた場合は、直ちに反応しなければならぬし、また違反の価値を認識していなければならぬ。レフエリーはゲームの規定とその場の状況に合わせて、技術上と戦術上の不利益及び利益のそれぞれにルールを適用しなければならぬ。(第13の6、第14の8)。

常に二つの解釈が可能である。もしゲームの中断によって反則を受けたチームが不利にならない場合は、レフエリーは直ちにホイッスルを吹かなければならぬ。しかしもしレフエリーがその中断によって反則を受けたチームが不利になるだろうという考えを持つ場合は、ホイッスルを吹いてはならない。しかし、レフエリーはアドバンテージを認めることはできるのである。もし反則を受けたチームが認められたアドバンテージによって得をするのでなければレフエリーは、二回目のアドバンテージを与えてはならない。

レフエリーは、始めから終りまで同じ尺度に合わせて、ゲームのルールを適用すべきである。言いかえれば、同じ違反に対しては同じペナルティを課すべきであるということである。

レフエリーは、ルールが“expressis verbis”を許している場合のみ差別をすることを許されている。しかしレフエリーは注意深くなくてはならない。もしペナルティが充分にきびしくなかったら、ゲームはたちまち野蛮になり、その教育上及び宣伝上の価値を失ってしまう。懲罰の程度はゲームの始った瞬間からきびしく、相手に対する野蛮な接近を許さなければレフエリーがルールを適用することができるということと、ゲームの性格を完全に認識しているということを示している。

もしレフエリーがルールやゲームの性格を知っていれば、自分の陣地でプレイしているチームと、相手側陣地でプレイしているチームのいかえれば、攻撃側の競技者と防衛側の競技者に対する異った懲罰は起らないであろう。

私は2年前にブルガリアで発言したことに今だに自信を持っている。すなわち攻撃側の競技者も、防衛側の競技者と絶対に同じとしかたで審判されることである。(相手への接近)、両チームの競技者とも同程度の罰則に従って罰される。もし攻撃側の競技者が違反を犯せば、防衛側の競技者もまた不正に自分を守らなければならなくなるであろう。その結果、いつでも続く、反則の連続、優雅な攻撃と防衛行為の代りにはげしい闘争、おびただしいゲームの中断、否定的な宣伝、観客間の暴動、観客の減少などが限りなく起ってくる恐れがある。

ゲームの規定は全ての競技者にとつて同じである。

レフエリーはこの精神でゲームを進めなければならない、それで初めて正しく審判するということになるだろう。もし真実と正義が勝利を占めれば、信頼の雰囲気が出てくるであろう。競技者や観客は、レフエリーを信頼できるということを感じることがある。ゲームはこのような信頼の雰囲気の中で行なわれなければならない。競技者がレフエリーに対して信頼感を持つていければ、またレフエリーの言うことに従い、なぜレフエリーがきびしくするのか理解してくれもするのである。

次にハンドボールの最も重要なルールのいくつかについて話したいと思う。すでにこれらのルールについては、私の講演の初めに述べた。すなわち、第6の8、第6の10、第13の6、第14の8、第17の13、第17の14、第17の16、第17の18、第17の20、の各ルールである。ルールを適用する場合の結果ということ私が話すときは、どういう意味でいうのかを示してみたいと思う。結果とは、いかなる行為も結果を持つという意味の結果である。私は競技者が自分の行為の結果を知り、レフエリーは常に同じように振る舞うであろうと確信することができるように、ルールは絶えず、変わらず、同じと

いのだと言いたいのである。さて、これからのルールについて詳しく話させて下さい。第6のルール..

IHFハンドブック一九七五年版「相手への接近」第6のルール1~11までこのうち第6の8と、第6の10、だけについて話します左記は第6の8を記したものである。

次の各行為は禁止されている。

- ① (片手または両手で) 相手をつかむこと。
- ② (片腕または両腕で) 相手をつかむこと。
- ③ (片手または両手で) 相手を妨害すること。
- ④ (片手または両手または両方のこぶしで) 相手をたたくこと
- ⑤ (片手または両手、片方または両方のこぶし、胴体、腰、ひざ、肘、大腿で) 相手を押すこと
- ⑥ 走っていて、相手にぶつかること。(もし両方の競技者が互いに走っていて相手にぶつかった場合は、より強い勢で相手にぶつかった競技者がペナルティを課せられる。
- ⑦ 相手にとびかかること。(内は⑨の場合と同じような規定がある)。
- ⑧ 相手をつまづかせること。(足を差したことは禁じられている)。
- ⑨ 相手の前に自分の体を投げ出

すこと。(自分の体を相手の前にさきに投げ出した競技者がペナルティーを課される)。

⑩ 他のおいかなる手段によっても相手を危険にさらすこと。

「プッシングの定義を下したい」と思ふ。

競技者が相手を前から、または後から、そして片方または両方の手、こぶし、肘、肩や頭、胴体、腰や片方の上腿、下腿、ひざや両方のひざや足で横から押した場合は、相手を押すという行為であつてペナルティーを課される。

もし競技者が相手を無理にゴールエリアに押し入れた場合、例をあげればこの種の相手に対する力の加え方もまた、プッシングと考へられる。しかしながら、もし相手がボールを持っていない場合でも第のに述べられていることは許される。レフェリーは、プッシングとプッシングと相手の進行方向を妨害(禁止されている)ことの違いをはっきりとさせなければならぬ。ポデーチェッキングは、プッシングを退化させてしまふことになる。

第6の10は重大な違反すなわち野蛮な競技の仕方に我々の注意をひきつけてくれる。第6ルール4、9のまでの重大な違反が、反則者の側のコートで犯された場合や得点の明白なチャンスがそれによつてそこなわれるような、第6の

4、5、7、8、9の重大な違反がコートの中の部分でも犯された場合は、ペナルティースローがあたえられる。(第14の1のa、b) また(第17の13、第16、18) 参照のこと。

“Loe sustinus nat est disputandum”

ある違反が、ただの違反だったのかそれとも重大な違反であったのか分けることが困難である場合がよくあることを我々は知っている。多くのレフェリーは決断を下そうとはしない。自分が確信がなく、はっきりとした判断の基準をもたないか、それよりもっと悪いかのどちらかである。そのようなレフェリーは勇気がないので、きびしいペナルティーを課することを恐れてやめてしまふのである。

なぜ重大な違反が犯されるのだろうか。どんな状況が競技者に重大な違反を犯させるのだろうか。レフェリーはこういう状況を知っていないければならない。レフェリーは、いつ、どんな状況のもとに競技者が野蛮な競技をやり始めたかを知っていないければならない。

I、多分競技者自身が、その理由である場合。  
(1) 競技者が十分に訓練されていないとき。  
(a) 動作がおそい。  
(b) 無器用である。  
(c) 技術的に未熟である。

だから優れた技能の代りに野蛮さと残酷さですませている場合。

(2) 競技者のスポーツマンシップに関する教育が行なわれていない場合。

(a) 基本的な教育を受けていない。  
(b) 相手側に対する尊敬の念がない。  
(c) ゲームのルールについての知識がない。  
(d) 自分自身を規律に合わせようとする意志がない。  
(e) レフェリーの判定を受け入れない。

簡潔に言えば、精神の本質とスポーツ道徳の意識がまだ活潑でない競技者の場合。  
II、コートとトレーナーは、(トレーニングとゲームの間に) 競技者に悪影響をあたえることがある。彼達は競技者に間違つた競技のやりかたを教え、どんなことをしても勝つように指導している場合。  
III、後援者の盲目的に狂言的な振舞が相手側の士気をくじき、自分達のチームを狂言的にさせている場合。

IV、レフェリーが、身体的及び精神的状態と風格が充分でないために、ゲームのルールに服従することを強く主張することが出来ない場合。  
私は、自分が「重大な違反」と

か粗暴な、または残酷であるプレイだと考えているものを皆さんに説明しようとは思っていない。もし競技者が故意に相手を傷つけたら、相手の健康を危うくするような行為をしたりすれば、その競技者は粗暴とか、残酷なプレイをしており重大な違反を犯していると思はれるのである。はっきりとした原則がなくてはならない。もしレフェリーが相手の健康が危険にさらされているとか、競技者が怪我をするかも知れないとみれば、重大な違反と考へなければならぬ。

我々は、ハンドボールを「我々の健康のために」するのである。競技者の健康に反する全ての行為はスポーツの精神に反し、阻止されなければならないのである。競技者の健康を危険にさらすような行為は、スポーツと何の関係もないのであり、レフェリーによつてきびしく罰則を適用されるべきである。

第6の10をもう一度見てみよう。明白な得点のチャンスを損なうような、コートの全体に於いて犯される「重大な違反」のみでなくいかなる違反もペナルティースローを課すべきである。反則者のコートの中だけで犯される「重大な違反」の場合は、ペナルティースローがあたえられる。コートのお

かなる部分で犯される違反でも、明白な得点のチャンスを損なわれる場合は、ペナルティースローがあたえられる。

第13の6、ルールの本文と注意書を研究してみよう”

(第13の6)

ゲームの中断が攻撃チームにとって不利になるかも知れない場合は、レフェリーは、フリースローをあたえない。もし防御チームの競技者によつて違反が犯されたために攻撃チームの競技者が、ボールのコントロールを失った場合は、レフェリーは少なくともフリースローをあたえる。もし防御チームの競技者によつて違反が犯されたにもかかわらず、攻撃チームの競技者がボールを完全にコントロールしている場合は、レフェリーは、フリースローをあたえない(注意)

レフェリーは、もし防御チームの競技者が、退場、または追放のペナルティーを課さなければならぬような違反を犯した場合。

(a) 得点された。  
(b) 反則したチームがボールを持つようになつた。  
(c) その他のいかなる理由でも競技が中断された。  
その後で違反した競技者に、ペナルティーを課すつもりであることを示すために腕を数回あげる。  
「競技は次のようにして再開

始する。)

(a) スロイン。

(b) 反則を受けたチームがボールを失ったときに、ボールがあった場所から反則を受けたチームのフリースロー。

(c) 各状況に相応するスロー。

(第14の8) 第13の6と同じ。

〔結論〕

1 防衛チームが違反を犯したにもかかわらず、攻撃チームが有利な立場にあるときは、レフエリーは競技をすぐに中断しない。レフエリーは、得点されるまで、また反則したチームがボールを持つようになるまで攻撃を続けさせる。

2 その瞬間にのみ、ペナルティ(フリースロー)。またはペナルティ(スロー)が課されるのである。そのペナルティは、繰り返しかえし腕をあげることに示したものである。

3 第13の6と第14の8は、注意深く適用されなければならないアドバンテージが考慮されなければならないし、反則を受けたチームは、このアドバンテージを認められなければならない。競技はよどみなく続けられてかまわないのであり、もし得点がされない場合は、反則を犯したチームがボールを持つようになつたら、すぐに、またその他のいかなる理由によっても競技が

中断された場合に、ペナルティが課される。

第13の6と第14の8は、最も重要である。なぜならば、その中には、反則を犯したチームが、アドバンテージを得ることはなくて、反則を受けたチームがアドバンテージを認められるということが含まれているからである。ペナルティは課される。…:でしかし遅らせることができる。

これらのルールは、立派なレフエリーによってのみ、うまく適用されるのである。ゲームのルールを適用した結果について、もっと重要なルールは、

第17の13の非紳士的なプレイのやりかたに関すること。  
第17の14の非紳士的な行為に関すること。  
第17の16の退場に関すること。  
第17の18の追放に関すること。  
第17の20の失格に関すること。

これらのルールを詳しく見てみよう。  
(第17の13)

非紳士的なプレイが行なわれる場合や、違反が故意に繰り返かえされる場合は、レフエリーは、フリースロー、ペナルティ(スロー)をそれぞれあたえるだけでなく、また反則を犯した競技者に対して警告もおこなう。  
もし非紳士的なプレイや違反が

繰り返かえされるならば、退場(第17の16)、追放(第17の18)される。重大な違反の場合は前もって警告を受けてないで単数または複数の競技者を退場させたり、追放してもよい。

(注意)  
レフエリーが、競技者、または役員に警告をあたえたい場合は、「警告」という言葉を使わなければならない。そしてまた、「ごぶし」をにぎって警告がなされたことが、競技者や観客にはっきりと見えるように空中に片腕を上げなければならない。

(結論)  
故意に繰り返かえされる違反と非紳士的なプレイは、次のようにペナルティを課される。

1 警告とフリースロー、およびペナルティ(スロー)。  
2 違反や非紳士的なプレイのしかたが、繰り返かえされる場合は退場、または、追放。  
3 重大な違反の場合は、前もって警告することなしに退場または追放。

第17の13で、レフエリーの弱点は、繰り返かえされる違反や故意の反則を、幾度も繰り返かえして判定することである。

(要望)  
1 繰り返かえされる違反、非紳士的な競技のやり方、故意の反則は、退場、または、追放のペナ

ルティを課される、違反がペナルティ(スロー)に相当する場合は、ペナルティ(スロー)があたえられる。

2 警告をするだけでは充分でない。レフエリーは、第17の13を適用する。そして、これを適用することを恐れてはならない。

3 レフエリーは、このルールを適用する勇氣を持たなければならない。レフエリーはもはや、風格と勇氣の欠如を批判されるべきではない。

4 非紳士的なプレイや、故意に繰り返かえされる違反に、もし粗暴で残酷なプレイの要素が加われば、唯一の正当なペナルティは、前もって警告することなしに適用される、退場、または追放である。  
「非紳士的な行為についてはどうであろうか」  
(第17の14)

競技場の内または外に於ける非紳士的な行為がある場合は、レフエリーは反則を犯した競技者に警告をあたえる。(第17の13)。もし非紳士的な行為が繰り返かえされる場合は、競技場内の競技者は退場させられるか、(第17の13)、追放される。(第17の18)。競技場外の競技者は、失格させられる。(第17の20)。また、ベンチにいる役員が、レフエリーから警告を受けたり、失格させられることもあり

得る(第17の20)。  
重大な違反をした場合、単数または複数の競技者が、レフエリーによって前もって警告を受けないで退場させられること。(第17の16)、追放されること。(第17の18)。または、失格にされること、(第17の20)があり得る。もし競技が非紳士的な行為によって中断されたならば、その競技は違反を受けたチームによって競技が中断されたときにボールがあった場所から、フリースローによって、レフエリーの笛で再開される。

競技が中断されている間に非紳士的行為が行なわれた場合は、競技は最初の中断の原因に対応するスローによって再開される。

(結論)  
1 非紳士的な行為は常に警告の処分を受ける。反則者は競技場の内にも外にもいることがある

2 非紳士的な行為が繰り返かえされる場合は、競技場内のときは退場させられるか、追放される。競技場外のときは、失格にされる。(競技者または役員)。重大な違反をした場合は、反則者は警告なしに退場、追放、失格にされる。

(要望)  
1 レフエリーは、非常にきびしく当然のこととして第17の14を適用する。

2 繰り返かえし行なわれる非紳士

的行為は、(もし重大な違反)即座に、退場、または追放によって罰される。

3 重大な違反と考えられなければならない、非紳士的な競技のやり方は、警告なしで、退場か追放、また失格の罰則を課される。

退場ということについて考えてみよう。

#### (第17の16)

競技者を2分間または5分間退場させてもよい。退場させられた競技者は、退場時間中には、交替競技者にはなれない。万一ある競技者が同じ、または、類似の違反を犯して、2回目に退場させられるときは、5分間の退場である。

その他の全ての場合に退場は、競技者が犯した違反の種類によって、2分間または5分間とする。万一競技者が3回目に退場させられるときは、失格である。(第17の20)。追放の時間は、5分間である。反則を犯したチームは、追放時間中は6名の競技者で競技を行なう。交替競技者が反則を犯しても失格にはしない。

前半終了のときまでに、追放の時間が終わっていない場合は、その残りの時間は、後半の始めにとらなくてはならない。競技の終了までに追放の時間が終わらず、競技延長が行なわれる場合は、(第4の9)、退場の時間の残りは、延長

時間の始めにとらなくてはならない。退場させられた競技者は、交替競技者の席にとどまるものとする。(失格は第17の20参照)。

退場の処置は、反則を犯した競技者とタイムキーパーに、はっきりと通知されなければならない。レフェリーは退場の時間を合図するために、2本または、5本の指をあげる。

#### (退場時間の計時)

(a) 競技が中断された場合は、レフェリーが競技再開のホイッスルを吹たとき。

(b) 競技が中断されなかった場合は、退場させられた競技者が、サイドラインを越えたときから始まる。

#### (結論)

1 最初の退場は、犯された違反に従って、2分間または、5分間とする。

2 2回目の違反に対する退場は5分間とする。

3 いかなる場合でも、3回目の退場は、5分間とし、反則者は失格である。

4 交替競技者が反則を犯しても失格の罰則は課されない。罰則は5分間の退場とする。

第17の18と第17の20は、追放と失格を取り扱っている。

#### (第17の18)

追放された競技者は、再び競技を続けることはできない。追放さ

れた競技者は、交替競技者の席を去るものとする。重大な違反の場合は、競技者が前に警告を受けないで追放されることもある。追放の処置は、直ちに反則を犯した競技者、コーチ、及び記録員に通知される。

(結論)

1 重大な違反の場合は、反則を犯した競技者は、前に警告や2分間、または5分間の退場の処置を受けずに、即座に追放される。

2 追放された競技者の交替競技者は出せない。

3 追放された競技者は、交替競技者の席を去るものとする。

#### (第17の20)

失格された競技者、または役員は、競技の残り時間全部にわたって追放され、交替競技者の席を去らなければならない。

競技者が失格された場合は、そのチームは競技場内は、失格前と同じ数の競技者とし、残りを交替競技者として競技を行なってもよい。

(例外)第17の16。..競技者が、3回目に退場された場合。

失格の処置は、直ちに反則を犯した競技者、そのコーチ及び記録員に通知される。

#### (結論)

1 1名の競技者が失格された場合は、そのチームは1名の競技

者を失なう。

2 失格された競技者または役員は、競技場と交替競技者の席を去るものとする。

3 そのチームは、競技場では7名の競技者で競技を行なってもよい。3回目の退場には注意すること。

4 そのチームは、退場時間の5分間が終わったら7名の競技者で競技を行なう。よいのである

#### (結論と最後の言葉)

残念なことだが、我々は過去の室内ハンドボールのシーズンの間(男子及び女子のヨーロッパ優勝盃争奪戦。IHFトーナメントの国際試合)で、レフェリー達によって第6のルールが適切に適用されず、Stanger-Braae のコースによって作成された、規定が正しく適用されなかったことに気づいている。現代のハンドボールは、夢や幻影のためにあるのではないそれは現実なのである。レフェリーは、野蛮で残酷な競技のやり方に対して立ちあがらなければならない。世界選手権やオリンピックの水準に於いてさえ、ハンドボールは、ただスピードがあって力強いだけであってはならないのである、優雅で美しくもなければならぬ。競技者の健康は、ルールによって、言いかえれば、ルールを適用するレフェリーによって、保証されなければならない。競技に

スピードがあって、結果がきわどいときには、相手に、人間的に接触するということは、常に容易であるとは限らない。レフェリーは競技者が、正しく振舞い、相手を尊敬するという事に関して責任がある。私はレフェリーが、正しく、精神的に、そして勇気をもって、競技のルールを適用してくれることを要望する。

我々の観察者によって十分に資格をあたえられ、そのレポートが非常に優れているレフェリーのみが、モンテリオールで、試合を指揮するチャンスを持てるであろう。ルールの文章は明瞭である。だからどうぞ、そのルールに従って指揮していただきたい。レフェリーの水準は、モンテリオールで競技を行なうチームの水準と同じように立派でなければならない。もし違反が犯されたならば、どうぞ勇敢に、手際よく反応し、自分が立派な人物であることを示していただきたい。

競技を行なうもののモットーである "Citius-altius-fortius、即ち「正義・厳正・誠実」と言う言葉は、他の言葉とともに、レフェリーにもあてはまるのである。そうすれば、スポーツは、それが本来あるべき姿。即ちなにか重大でないものの中ではこの世で一番美しいものとなることである(「)

# 世界へはばだけ日本のハンドボール

(協賛者御芳名・順不同)

建築設計施工  
県知事許可(般-48)第1849号

## 協和建築

代表者 木村正信

奈良市下山町22の1 TEL 0742-24(4716(自宅)  
5259(工場))

サイエンスの勝利=抜群の機能性

## ADDAX BEST QUALITY SPORTS GOODS

日本ゴム株式会社  
足利アサヒゴム販売株式会社社長  
栃木県足利市弥生町15番地 0284-41-2167

## BS ブリヂストーンタイヤ

那須工場・栃木工場

奈良県ハンドボール協会会長

## 堀内俊夫

〒632 天理市嘉幡町  
TEL 07436-4-0132

各種スポーツ用品

## 田原本スポーツ

奈良県磯城郡田原本町  
TEL 07443 2253

各種精密プレス加工, 金型, 省力機器, 設計製作

## 清国産業株式会社

代表取締役 清水国善  
本社・工場 栃木県足利市小俣町西大門2690-1  
TEL 0284 (62) 0513 (大代)

住み良いくらし 住みよい環境

## (株)都商事 不動産部

(代) 小野瀬都男  
〒329-06 栃木県河内郡上三川町大字上郷1893  
TEL 028556-5525 (代)

## 杏林会 金岡病院

堺市中長尾町2丁82  
TEL 0722-52-2641 (代)

スポーツ用具

## ノダ運動具店

奈良市三条通り TEL 奈良 (22) 5662

女子3大陸代表決定戦は  
来年6月に

IHF(国際ハンドボール連盟)は、モントリオールオリンピックの女子参加国のうち、「3大陸(アジア・アフリカ・アメリカ)代表決定戦」を、本誌既報のとおり、来年6月、ワシントンで行うことを確定した。

いまのところ会期は、6月24日から7月4日まで、3ヶ国2回総当りの予定。

アジア代表は、すでに日本に決まっております。日本が、今冬の世界女子選手権で上位4ヶ国に食いこんで、オリンピック出場権を手にした場合は、改めて予選を行うことになりそう。

「審判員規定」一部変更を準備  
日本協会審判部は、「公認審判員規定」の一部変更について検討を進めていたが、このほどまとまり全国代議員に郵便投票によって諾否を求めている。

変更案のうち、各級新認定料は次のとおり示された。  
▽D級 500円(他にコイン、ワッペン、審判手帳代として千五百円)  
▽C級 千円▽B級 千五百円▽A級 二千円。

佐賀国体配分案持ちこす

日本協会は、10月19日の月例常務理事会で、佐賀国体(51年10月)

の種別配分について協議したが、結論を出すまでにはいたらなかった。

議論のうち「少年男10、女18」という従来の基本線を変えずに進むことが、まとまりかけたが議決されず、10月末にすべてを持ちこした。

野原代議員(大阪)逝く

日本協会代議員、大阪協会会長・野原成乃亮氏は10月13日午前5時30分、大阪市東区の病院で脳軟化症のため急逝された。56才。

葬儀は、10月15日同氏経営の多田ハイグリーンゴルフ場でしめやかに行われたが、過去13年間、大阪協会をささえ、大きな足跡を残されたかただけに、ハンドボール関係者多数の参列が目立ち、木野実氏(湧永薬品、全日本)ら6人がユニホーム姿で棺を捧げ愛惜の念をいっそう強くした。

(大阪協会報専部)

お詫び

一関高専は岩手

本誌131及び135号の全国高専選手権記事で、準備勝校・一関高専を福島としましたのは、岩手の誤りでした。

つっしんで訂正するとともに、同校並びに所属協会にごめいわくをおかけしましたこととお詫びします。

▼誌面の都合により「明日への提言」「編集後記」は休載します。

# VICTOR

■今日の声に耳をかたむけ 明日の技術に生きるビクター

さらに明るく、白もい  
ちだんと鮮やかに!

**18型 C-5218型**

(本体)標準価格 **139,800円**

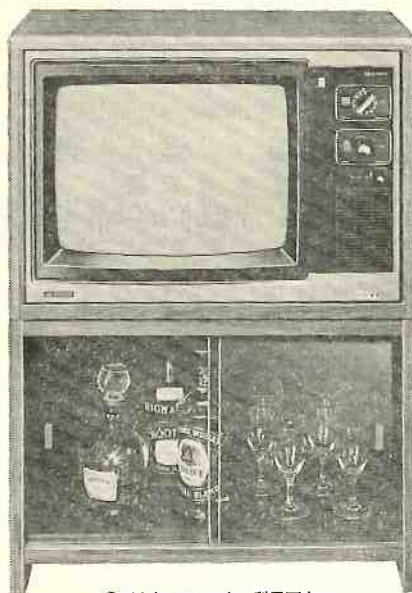
(アンテナ・工事費別)

別売り:テレビスタンド(ガラス戸付き)

CFT-521 6,600円

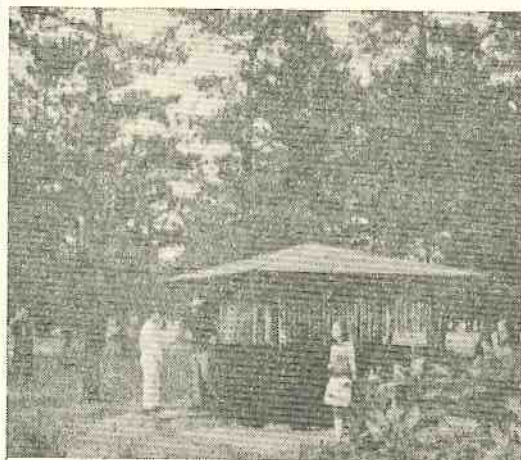


**ビクター**  
**総合カラ**



●ビクターローンをご利用下さい

## 雷災からゴルファーを守る大崎のFYケージ



東京ゴルフ倶楽部

いま、安全なゴルフ場作りが、  
社会的なニーズを呼んでいます。

もしプレー中に雷に会ったら、せつかくのナイス  
ショットも、命がけて逃げなければなりません。  
そんな時、安全な待避小屋が備えてあれば、あな  
たのゴルフ場は完璧です。

落雷は、時、場所、人を選びません。安全な待避小屋  
→大崎のFYケージを適所に設置して中に入れば、  
雷災から完全に保護されます。



**大崎電気工業株式会社**

本社 東京都品川区東五反田二丁目二番七号

☎ (03) 443-7171 (大代表) 〒141

# FYケージ

防雷シエルター

工業所有権出願中

特許3件

実用新案4件

意匠5件

商標1件



# 中央の優勢動かず

女子は混戦か

## 九州で全日本学生選手権

第18回(女子第10回)全日本学生選手権は、11月5日から9日まで初の九州開催として福岡市民体育館で行われる。参加校は、男子が全国8学区から推せんされた32校、女子が12校、いずれもナックアウトシステムで争われる。優勝の行方を探ってみた。

このうち、破たんがあるとすれば中京(東海)、甲南(関西)のからむ慶応のパートと、同志社(関西)×芝浦工大(関東)の勝者が九州産大をとるのか、だろう。法政×名城は、名城の気力がカギ。村田(全日本)を軸に試合運びの巧みな法政のペースに誘いこまれてしまうと拙い。

力では山本、鈴木(ヤング全日本)高橋らで名城も見劣りしない。8強の激突を展望してみよう。早稲田×大阪体大は、大阪が、巧者・根本を要に丸井(ヤング全日本)、矢辺、能波、北川らで自信にあふれている。

九州産大にも期待  
九州産大は今大会の「目」といえる。西日本学生で3年連続2位の実績をもち、中馬、磯口、青柳、金谷らの攻撃力は注目に価する。ホームコートの利もあり、法政名城どちらが勝ちあがってきても予断は許さない。

中央は油断さえしなければ独走となる。日大は関東2部だし、明治(関東)、京都産大(関西)にしても、「一発の斗志」に期待はかかるもの、蒲生(全日本)をはじめ大熊、関田、西窪、金沢、GK田村ら厚味のある中央のチーム力を突破するのは難しそうだ。

興味深い大体大、法政  
予想どおり進めばベストフォーは、大阪体大1日体×慶応の勝者法政×九産大の勝者1中央となるわけで後者のカードを優勝争いのポイントとみてよい。法政は、関東学生秋季では、村田、GK柴田(全日本)の二本柱がプレオリンピックのために、充分な力を発揮できず、上滝、青山、阿部らこの大会へかける斗志は盛んなものがある。

安定感に欠ける各校  
◆女子 やはり今年も日体(関東)が強そう、勝てば6連覇だと書いたところへ関東学生で、東女体大(関東)に連敗、優勝を逸した報が入った。混戦の様相である。西日本ナンパワンの武庫川女(関西)をはじめとする中京(東海)東京学芸(関東)、中京女(東海)、大阪体大(関西)、らの対抗グループも、一ころの女子学生界のルレべからすれば数段の強味を加えているが、いわゆる「地力」というものがまだまだ備わっていない。波にのるとよいが、一つリズムを崩すと低調になってしまうのだ

男子、今年は組み合わせが巧くいったのか、例年みられるような有力校の集中が少なく、ベストエイトを占うのは、比較的らくだ。まず、Aブロックでは2連勝を目指す早稲田(関東)と大阪体大(関西)。

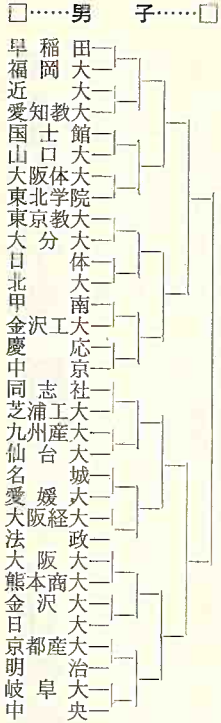
大型選手の卒業で、スケールがやや小さくなった早稲田は、山田山高らでまとまっているものの、苦しい展開になりそう。接戦をつねに切り抜けている早稲田の地力有利の声もあるが、編

集子は、大阪体大進出としてみたい。日体のブロックは、慶応が相手になると、今季の慶応は、日体に自信をもっているだけにみられる可能性も出てくる。慶応の強敵は、むしろ中京、甲南とつづく序盤の相手だ。

大阪体大は、東西対抗(9月)での西軍勝利を巧く自チームの斗志に置きかえているようで、決勝進出も夢ではないが、なんといっても早稲田戦が、大きなヤマである。ここで勢いづく」と面白い。中央が法政を突き放せば、関東学生春秋について、待望の初優

勝を遂げるのではなからうか。中央優勢の大会といっている。なお、地方勢では山口大(中国)東北学院(東北)、熊本商大(九州)金沢大(北信越)、北大(北海道)らに好チームの呼び声が高く、特に東北学院が緒戦で大阪体大にどう挑むか興味深い。このほか大経大、近大の関西勢が波にのるとこわい。

東女体大にしても、リーグの好調を持続できるか、となると不安が多い。しかし、行きつくところは2年つづけて日体×東女体の決勝ではなからうか。日体は準決勝に予想される武庫川女戦、東女体大は、大阪体大戦が大きなヤマ。ダークホースは東京学芸大。



# 関東学生 中央、鮮やかな春秋制覇 (通算6度目)

関東学生秋季リーグ戦(男子)は、9月24日から10月19日まで東京・駒沢体育館を主会場に、1部から4部までが各8校、5部が新たに東京医科歯科大、大東文化、東洋の3校を加え17校となり、あわせて59校が参加、熱戦をくりひろげた。

注目の1部は、前季Bクラスに落ちた日体、序盤で有力校と対戦、慶応、法政を破り、早稲田、中央に善戦したため、もつれた様相を示した。

そのなかで中央が持てる力を存分に發揮、着実に勝ち星を加え第6日(10月15日・駒沢体育館)、1敗の早稲田を突き放して最終日を待たず2シーズン連続6度目の優勝を決めた。春秋制覇は47年度について2度目のこと。

激烈だったのは2位争い。第6日をもって早・法・日体が4勝2敗で並び最終日に早、日体が勝って同率、日体は3シーズンぶりで2位についた。

法政は村田、GK柴田をプレオリンピックに送ったこともあり乱調。

5位以下では総勢9人で頑張りぬいた明治の気力が光り、前季4位の慶応はもろさを露して期待は

ずれた。芝浦、教大は善戦しながらも結局、入れ替え戦(10月29日)出場となった。

2部は第5日で全勝校がなくなる混戦となり最終日まで激しい首位争いを演じた末、日大、東京学芸大がともに6勝1敗、得失点差で日大の優勝(6度目)と決まった。

3部は、雨天で2試合が残ってしまい、6戦全勝の青山学院と、5勝1敗の防衛大が、1位に最短期のまま、閉幕を迎えていない。防衛大が東京工大戦を落とすと5勝2敗の立教と並び、2位が微妙になってくる。

4部は専修の初優勝と4位までの順位が決まったが、このほかは延びている日本工大―武蔵大戦の結果待ち。

5部は17校が4組に分かれリーグ戦のあと、各組同位で順位決定戦で千葉商大が初優勝を遂げた。

5部の今季9位以下9校が来シーズンから6部となる。

得点王は、1部が菅野肇(日体湯沢高出)42点、2部が八木辰哉(駒沢、マリスト学園)53点と決まった。3、4部は後日発表される。八木は47年秋、5部得点王になった選手。

なお、今季の優秀選手(ベスト

## セブン)は、GKが田村(中央)、EPが大熊、戸田、浦生(いずれも中央)、菅野(日体)、村田(法政)、山田(早稲田)と決まり閉会式で表彰をうけた。

日体、序盤戦かきまわす

▽1部

中央	25	(1312   179)	16	東京教大	
明	治	19	(910   66)	12	法政
早稲田	30	(1812   116)	17	芝浦工大	
日体	17	(134   87)	15	慶応	

得点	0	3322410000	0
【内米】	福川	西浅勝木保野	西皆
【米】	福川	西浅勝木保野	西皆
【米】	福川	西浅勝木保野	西皆

得点	0	74110100030	0
【日藤】	藤	幸本房瀬川田田西上	之
【日藤】	藤	幸本房瀬川田田西上	之
【日藤】	藤	幸本房瀬川田田西上	之

得点	0	74110100030	0
【日藤】	藤	幸本房瀬川田田西上	之
【日藤】	藤	幸本房瀬川田田西上	之
【日藤】	藤	幸本房瀬川田田西上	之

早稲田	14	(95   76)	13	東京教大
早稲田	18	(612   111)	17	日体
中央	24	(1311   105)	15	明治
法政	17	(98   66)	12	東京教大
法政	17	(98   66)	12	東京教大
法政	17	(98   66)	12	東京教大

得点	0	4523210000	0
【日藤】	藤	幸本房瀬川田田西上	之
【日藤】	藤	幸本房瀬川田田西上	之
【日藤】	藤	幸本房瀬川田田西上	之

得点	0	73344100200	0
【日藤】	藤	幸本房瀬川田田西上	之
【日藤】	藤	幸本房瀬川田田西上	之
【日藤】	藤	幸本房瀬川田田西上	之

得点	0	132533000	0
【明岡】	岡	山石江松加山	山
【明岡】	岡	山石江松加山	山
【明岡】	岡	山石江松加山	山

得点	0	62012503000	0
【早阪】	阪	安山山明鈴	泉ヶ
【早阪】	阪	安山山明鈴	泉ヶ
【早阪】	阪	安山山明鈴	泉ヶ

得点	0	62012503000	0
【早阪】	阪	安山山明鈴	泉ヶ
【早阪】	阪	安山山明鈴	泉ヶ
【早阪】	阪	安山山明鈴	泉ヶ

芝浦工大	21	(138   47)	11	東京教大
中央	15	(78   59)	14	慶応
法政	17	(107   115)	16	早稲田
日体	20	(119   73)	10	東京教大
日体	20	(119   73)	10	東京教大
日体	20	(119   73)	10	東京教大

得点	0	1102220102	0
【教上】	須	敷中川竹佐浜西小橋白	橋
【教上】	須	敷中川竹佐浜西小橋白	橋
【教上】	須	敷中川竹佐浜西小橋白	橋

得点	0	20005622400	0
【浦新】	新	井集	屋院林田切中沢原島葉
【浦新】	新	井集	屋院林田切中沢原島葉
【浦新】	新	井集	屋院林田切中沢原島葉

得点	0	24002351000	0
【早阪】	阪	安山山明鈴	泉ヶ
【早阪】	阪	安山山明鈴	泉ヶ
【早阪】	阪	安山山明鈴	泉ヶ

得点	0	31571300000	0
【中田】	田	小大戸浦西金	坪大大長
【中田】	田	小大戸浦西金	坪大大長
【中田】	田	小大戸浦西金	坪大大長

5点のうち3点は、相手のロングパスをインターセプト、戸田、浦生(全日本)らが独走で持ちこんだもの。大熊をはじめとする全員

の忠実な帰陣がもたらした好プレイと云える。

早稲田も後半、攻撃陣の立ちなおりで追いあげたが3点差まで詰め寄ってはね返され前半の傷口

に泣いた。

今季の中央は安定した試合運びで危気なく、GK田村の固い守りも勝因の一つだ。(杉山)

東京教大 14(9|5|8) 13 明治

日 体 24(12|12|11|8) 19 芝浦工大

早稲田 18(9|9|3|9) 12 慶

中 央 24(11|13|10|9) 19 法政

得0076212010000

【法政】田利田滝関部山 本本本山

【法政】柴由村上古阿青 辻 橋水角小

GK 村松熊田窪 生沢子林立利

【中央】中田小大戸西 蒲金坪大足由

得00544172210000

一言で云えば「低調」のシーズンであった。

スコアからみると上・下位校の差がつまり、実力が接近した感じを抱かすが、下位校のレベルアップより、上位校の落ちこみのほうが目立ち、けして喜ばしい「内容」ではなかった。

特に「身体をはったプレー」——この表現がよいか悪いかは別にして——が、めっきり減っている。

攻防両面で気迫のみなきった試合は、数えるほどしかなく、いたずらに小手先の技巧にはしている傾向は、ますます社会

### 日大、混戦を脱げ出す

▽2部

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

引き分け

### 総評

問題である。残念なことだが、往時の状況を取り戻すには、時間がかかりそう。で、本当の意味でファンにアピールする試合が続くようになる兆は「ない」とさえいってよい。

得0002341000031

【学芸】部田田村川口屋井 西原本

【学芸】阿増内金早谷古永 中吉坂

得0010600030300

【日大】村畑部地塚山井田島井口尻

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

得0010600030300

選手	得点	失点	差
1 中	14	10	4
2 体	10	10	0
3 早	8	4	4
4 法	4	4	0
5 明	4	4	0
6 慶	4	4	0
7 芝	4	4	0
8 教	2	2	0

選手	得点	失点	差
1 中	14	10	4
2 体	10	10	0
3 早	8	4	4
4 法	4	4	0
5 明	4	4	0
6 慶	4	4	0
7 芝	4	4	0
8 教	2	2	0

関西は大体大8連覇 (速報)関西学生秋季リーグ(1部)は10月19日、全日程を終え大阪体大が8シーズン連続(通算8度目)優勝を飾った。

大阪体大は第3日近大に11-18で敗れ、好調に勝ち進んだ京都産大の初優勝の色が濃かったが、最終戦で大阪体大は京都産大を17-9で破り同率(6勝1敗)にこぎつけ、得失点差で辛くも首位を守った。3位以下は大阪経大、同志社、近大、大阪大、甲南の順。

女子は、武庫川女が3シーズンぶり3度目の優勝。(詳報次号)

青山学院、6勝でトップ

専修の優勝決まる

▽3部	立教大	12	7	東大
	成蹊大	24	11	東京工大
	防大	20	7	関東学院
	青山学院	18	14	防大
	茨城大	9	7	関東学院
	立教大	10	7	成蹊大
	東京工大	15	11	東大
	関東学院	16	10	成蹊大
	青山学院	21	10	東大
	立教大	11	7	茨城大
	関東学院	9	6	東大
	青山学院	20	13	成蹊大
	茨城大	19	10	東京工大
	防大	9	7	立教大
	青山学院	9	8	立教大
	東京工大	17	11	関東学院
	東大	13	10	茨城大
	防大	20	15	成蹊大
	東大	18	5	成蹊大
	立教大	24	7	東京工大
	青山学院	18	12	関東学院
	防大	11	10	茨城大
	青山学院	22	14	東京工大
	立教大	12	7	関東学院
	成蹊大	12	10	茨城大
	防大	8	5	東大

▽4部	専修大	19	8	東京経大
	武蔵工大	17	13	武蔵大
	横浜商大	16	16	千葉大
	上智大	22	7	日本工大
	武蔵大	15	13	横浜商大
	専修大	15	9	日本工大
	武蔵工大	27	17	千葉大
	上智大	21	13	千葉大
	横浜商大	13	10	東京経大
	立教大	17	13	上智大
	武蔵工大	25	13	日本工大
	専修大	22	8	千葉大
	武蔵工大	22	8	千葉大
	青山学院	20	12	東京経大
	茨城大	12	9	上智大
	防大	9	7	東京経大
	青山学院	25	12	日本工大
	東京工大	9	12	日本工大
	立教大	21	8	武蔵大
	東大	16	10	武蔵工大
	防大	16	10	横浜商大
	東大	19	10	千葉大
	立教大	20	18	武蔵大
	青山学院	26	12	日本工大
	防大	22	6	上智大
	立教大	22	9	武蔵工大
	青山学院	16	18	千葉大
	成蹊大	12	9	専修大
	防大	14	5	武蔵大
	立教大	15	9	上智大

この結果、立教5勝2敗、関東学院、成蹊、東大はいずれも2勝5敗、他の4校は各1試合を残している。

【4部順位】①専修6勝1敗②武蔵工大5勝2敗③横浜商大4勝1分2敗④大阪経大3勝1分3敗、他の4校は順位未決定。

〔注〕3、4部は10月18日に予定された計3試合が雨天のため中止され、全順位の決定が遅れている。なお、各部入れ替え戦は10月29日駒沢屋内球技場で行われる予定

17校が激戦、千葉商大勝つ

▽5部Aブロック

東洋大	14	11	都立大
千葉商大	23	7	亜細亜
千葉商大	26	22	東洋
和光	24	15	亜細亜
千葉商大	23	12	和光
都立大	13	6	亜細亜
東洋大	21	16	和光
都立大	12	7	和光
東洋大	15	12	千葉商大
東洋大	25	13	和光

【順位】①千葉商大3勝1敗(得失点差28)②東洋3勝1敗(16)③都立大3勝1敗(12)④和光1勝3敗⑤亜細亜4敗

▽同Bブロック

都留文化	35	2	東京写真大
埼玉大	13	11	協
都留文化	21	12	独協
埼玉大	17	5	東京写真大
独協	10	4	東京写真大
都留文化	19	8	埼玉大

【順位】①都留文化3戦全勝②埼玉大2勝1敗③独協1勝2敗④東京写真大3敗

▽同Cブロック

明治学院	24	12	東京医歯大
横浜市大	不戦勝		東京農工大

横浜市大	19	11	明治学院
東京医歯大	不戦勝		東京農工大
横浜市大	35	9	東京医歯大
明治学院	不戦勝		東京農工大
【順位】①横浜市立大3戦全勝②明治学院2勝1敗③東京医歯大2勝1勝2敗④東京農工大3敗(棄権)			
▽同Dブロック			
大東文化	14	12	神奈川大
一橋	17	8	東京理科大
一橋	13(分)	13	神奈川大
東京理科大	22	10	大東文化大
一橋	21	12	大東文化大
東京理科大	14	8	神奈川大
【順位】①一橋2勝1分②東京理科大2勝1敗③大東文化大1勝2敗④神奈川大1分2敗			
▽同順位決定戦・13、16位決定リーグ			
神奈川大	17	12	亜細亜
和光	19	2	東京写真大
神奈川大	19	9	東京写真大
和光	15	8	亜細亜
神奈川大	18	13	和光
亜細亜	14	7	東京写真大
【順位】⑬神奈川大⑭和光⑮亜細亜⑯東京写真大			
▽同・9、12位決定リーグ			
大東文化	25	2	東京医歯大
都立大	15	8	独協
独協	12	8	大東文化
都立大	不戦勝		東京医歯大
独協	18	10	東京医歯大
都立大	20	13	大東文化
【順位】⑨都立大⑩独協⑪大東文化			

⑫東京医歯大

▽同・5、8位決定リーグ

東京理科大	12	11	明治学院
東京理科大	24	9	埼玉大
東京理科大	19	12	埼玉大
東京理科大	11	10	東洋
明治学院	17	11	埼玉大
明治学院	23	15	東洋

【順位】⑤東京理科大⑥明治学院⑦東洋⑧埼玉

▽同・1、4位決定リーグ

一橋	没収試合	横浜市大	
千葉商大	16	12	都留文化
横浜市大	16	15	一橋
一橋	23	13	都留文化
千葉商大	26	17	横浜市大
千葉商大	27	11	一橋

【順位】①千葉商大3戦全勝②一橋2勝1敗③都留文化1勝2敗④横浜市立大3敗

来季から 関東学連は秋季リーグ6部制を採ると発表された。

6部に参加するのは、今秋、5部で9位以下となった各校。競技法式は新加盟や復帰なども予想されるため、来春決められる。

6部参加確定校 都立大、独協、大東文化、東京医歯大、神奈川大、和光、亜細亜、東京写真大、東京農工大。

# 東女体の優勝成る 関東女子

関東学生秋季リーグ戦（女子）は、5校制になって初の2回戦制を採用、9月24日から10月19日まで東京・駒沢屋内球技場を主会場にして行われた。

2回戦制は38年秋から41年春までの3大学時代、6季にわたって採用されたことがある。

「2回戦制（全10試合）を乗り切るには、選手層の厚味と、選手の使用いかたがカギ」と各校監督は云っていたが、終盤もつれたのは、やはり長丁場のコンディションニングの難しさを示したものでいいだろう。

日女体大が善戦しながらも全敗で終わったのは、4校ともそれぞれ目標の順位をかって激戦。

5連覇を目指す日体はエース藤山をヒザの故障で欠きながら順当に勝ち進み対抗と目された東女体大が、学芸大2回戦で痛い星を落とすとしたこともあって、独走かと思えた。

しかし、奮起した東女体は、日体1回戦ですばらしい攻撃をみせ快勝、6勝1敗の同率にこぎつけ2回戦で優勝をかけることになった。

勢いにのる東女体大は、スタートから好調にポイント、守りも出足のよさをみせて、日体の切りこみを許さず快勝、3シーズンぶりで宿敵をおさえて優勝（4度目）を飾った。

得点王は30ゴールをマークした林ふじ（日体、生田高出選手）

### 日体、4連覇で止まる

- ①日 体14 (9 | 5 | 7) 11 東京教大
- ②東京学芸 10 (5 | 5 | 2) 7 日女体大
- ②日 体14 (6 | 8 | 2) 7 東京教大
- ②東京学芸 12 (6 | 6 | 4) 7 日女体大
- ①日 体16 (9 | 7 | 5) 8 日女体大
- ①東女体大 16 (12 | 4 | 2) 6 東京教大
- ②日 体25 (12 | 13 | 2) 7 日女体大
- ②東女体大 10 (5 | 5 | 1) 8 東京教大
- ①東女体大 14 (7 | 7 | 4) 7 日女体大
- ①日 体15 (8 | 7 | 7) 12 東京学芸
- ②東女体大 20 (9 | 11 | 3 | 3) 6 日女体大

① 東女体大 16 (7   9   4   9) 13 日	① 東京教大 13 (5   8   1   1) 7 大 東京学芸	得003011231000000	【学芸】高芳山 奈星 斎永松 寺白 斎渡	得00001000012410	【女】田岸橋 田中沢 永田 峰口	得0001000042200000	【教】坂松土 中神 三坂 菊森 吉岩	得0001000042200000	【大】梨永屋 島宮 井本 地長 戸本	① GK 田山 高渡 前炭 奥 三川 菅村 鈴	得004000010000000	【女】川岸 野辺 島谷 富沢 野谷 沢木	得002145000000300	【日】森田 元淳 本田 村口 崎井	得002145000000300	【体】長大小 寺尾 岩内 中水 宮藤	① GK 藤賀 田倉 野昭 沢田 井井 順辺	得001500041001000	【芸】橋賀 沢野 田田 順井 井田	① 東京教大 9 (6   3   2) 5 日女体大	② 日 体15 (8   7   4) 9 東京学芸	① 東女体大 12 (5   7   4) 6 大 東京学芸	② 日 体15 (8   7   4) 9 東京学芸
--------------------------------	------------------------------------	------------------	----------------------	-----------------	------------------	-------------------	--------------------	-------------------	--------------------	-------------------------	------------------	----------------------	------------------	-------------------	------------------	--------------------	------------------------	------------------	-------------------	-----------------------------	----------------------------	--------------------------------	----------------------------

関東女子学生 (1部)		女子		体		日		勝負	
① 東女体大	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	1 2 4	1 2 4
② 日女体大	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	6 4 4	3 5 8
③ 東京教大	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	4 4 3	5 8
④ 東女体大	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	4 3 5	8
⑤ 日女体大	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	3 5 8	0

① GK 田山 高渡 前炭 奥 三川 菅村 鈴	得0033030410000	【東女】田岸 野辺 島谷 富沢 野谷 沢木	得00033030410000	【女】田岸 野辺 島谷 富沢 野谷 沢木	得00033030410000	【東女】田岸 野辺 島谷 富沢 野谷 沢木	得00033030410000	【女】田岸 野辺 島谷 富沢 野谷 沢木	① GK 藤賀 田倉 野昭 沢田 井井 順辺
-------------------------	----------------	-----------------------	-----------------	----------------------	-----------------	-----------------------	-----------------	----------------------	------------------------

## 女子準加盟校リーグ

千葉大が強味示す  
「インター・リンクス」と名乗って活動していた関東5大学の女子チームが、今秋から関東学連傘下に入り、準加盟校扱いで対戦、千葉大が4戦全勝、1位となった各校とも来春から正式加盟の手はずをととのえており、「関東学連女子2部」として「新発足」する。

都留文化 16 (6   10   2) 6 青山学院	都留文化 18 (10   8   2) 4 学習院女	千葉大 13 (6   7   4) 7 都留文化	青山学院 15 (7   8   0) 0 学習院女	千葉大 6 (3   3   2) 4 茨城大	千葉大 10 (9   2   2) 4 青山学院	茨城大 23 (13   10   0) 0 学習院女	千葉大 16 (11   5   1) 1 学習院女	茨城大 6 (4   2   4) 6 都留文化	茨城大 15 (11   4   2) 3 青山学院
-----------------------------	-----------------------------	---------------------------	----------------------------	-------------------------	---------------------------	-----------------------------	----------------------------	--------------------------	----------------------------

# 「日本リーグ」実施へ大きく前進 準備委が結論

日本リーグの実施について話し合う準備委員会が、10月16日午後名古屋の愛知県体育館会議室で開かれ、来年度から、日本リーグを発足させることが、ほぼ確定的となった。

出席したのは、日本協会は安藤純光3部合同会議々長ら4委員(1委員欠席)、全日本実連側は山田稔理事ら5委員(3委員欠席)の9名で、およそ3時間にわたって話し合いが行われた。

日本リーグ問題は、過去いくどとなく、出ては消え、消えては出たが、今回のように、その実施を前向きに検討するというたてまえで会合が開かれたのは、初めてのこと。

会議は、まず全日本実連側が、現行の全日本実業団リーグを、来年度から日本リーグと改称し、男女各8チームづつ春・秋2回総当たり(総試合数・112)で行うとする計画を改めて説明した。

日本協会側は、日本実業団リーグのままよい、とする空気がまったく消えていたわけではなかったため、初歩レベルのやりとりもあったが、全日本実連側は、「改称」については、7月の日本協会月例常務理事会で報告すまい、として一気具体的に運営問題に焦

点をしぼることを強調した。

全日本実連が、改称にあたって日本協会とのタイアップをこれまでに以上打ち出したのは、都道府県実連の組織化が進まず、日本リーグを運営していくうえには日本協会の組織(都道府県協会)の強いバックアップが欠かせないため、一部の実連関係者は「これまでの全日本実業団選手権(日本実業団リーグ)は全日本実連と日本協会の共催だったが、日本リーグは、日本協会一本の主催でもよい」と云っていたほど。

この日の議論では、両者共催の線は、そのまま据えおかれ、準備委員会の「結論」として年内に開催を予定される全国代議員会へ「明年度から日本リーグを実施したい」とする提案を持ちこむことにまとまった。

これまでの2年間、日本実業団リーグの開催を引きうけていた地方協会は、日本リーグに改称したほうが、すべての面で有利だ、としており、日本リーグの実施は、これでいちだんと色濃くなった。

今後の問題は、全日本総合選手権とのからみ、都道府県協会がどの程度の関心を示すかにかかっている。

全日本実業団選手権をどうするかも一つの課題だ。各試合に開催権料を付し日本協会収入とするという皮算用は、この日の会議でさえ、消極的な意見が出された。

## 準備委が結論

加盟するチームは、やはり実業団に限られそう、全日本実連・中沢重夫理事長は非公式の席で「日本協会や全日本実連側から公式な話を持ちこまれば、学連としても議題とするが、個人的な感触では、経費の面で学生チームはつきあいきれまい」と話しており、全日本教職員界も、同様の意向と伝えられる。

実連ジュニア合宿に30名参加  
全日本実連は、10月9日から12月日までの4日間、茨城県勝田市の自衛隊施設学校で第3回全日本実業団ジュニア強化合宿(男子)を行った。参加30選手は次のとおり。

- 佐野、徳田、沖本、関本(以上日新製鋼呉)、大谷、赤嶺、柴田(以上神戸製鋼)、卯野、千葉、雨宮(以上東京重機)、清水、相沢、川上(以上原研)、内山、石丸(以上日本石油精製)、梅屋、緒方(以上三陽商會)、中本、清崎(以上大同製鋼)、岩上、阿久根(以上新日鉄名古屋)、九尾、東(以上日鉄

建材)、額賀、宮川(以上自衛隊勝田)、山田、大塚(以上トヨタ車体)、長南(自衛隊神町)、浦嶋(日本ゼオン)、仲田(セントラル自動車)

普及指導 日本協会普及指導部の全国委は、年少者対策(ジュニア向け競技規則の制定)や、クラブチームの現状把握などを企図、11月3日名古屋のプラザ工業体育館で、全国委員会を開く

## オリンピック ヨーロッパ予選開幕へ

モントリオール・オリンピック(51年7月)地域予選のトップを切って、ヨーロッパ地域予選が11月3日から幕をあける。

ヨーロッパ地域は、代表7カ国のところへ22カ国がエントリー、第3群へ組み入れられたファロー諸島はその後、同国がIOC(国際オリンピック委員会)未加盟と判り、結局21カ国が3カ国づつ7組に分かれて、それぞれ2回総当りで代表権を争うことになった。

予選試合総数は42で、6節に分けて消化、来年3月、7代表が出て予定。

代表の呼び声が高いのは、ミュンヘン優勝のユーゴスラビアをはじめ、ハンガリー、ソ連、ポーランド、デンマークなどで第2群のチェコスウェーデン、第5群の東ドイツと西ドイツは予断を許さない。

なお、世界選手権優勝国ルーマニアには、すでに本番への出場権が与えられている。

アフリカは4月にIHF(国際ハンドボール連盟)は、モントリオール・オリンピックの、アフリカ地域予選(代表1)を、来年4月10日から19日までナイジェリアで開く

地区	予選日程	各グループ	各グループ
ヨーロッパ	11月3日～9日	第1群	第1群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第2群	第2群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第3群	第3群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第4群	第4群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第5群	第5群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第6群	第6群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第7群	第7群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第8群	第8群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第9群	第9群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第10群	第10群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第11群	第11群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第12群	第12群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第13群	第13群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第14群	第14群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第15群	第15群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第16群	第16群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第17群	第17群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第18群	第18群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第19群	第19群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第20群	第20群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第21群	第21群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第22群	第22群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第23群	第23群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第24群	第24群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第25群	第25群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第26群	第26群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第27群	第27群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第28群	第28群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第29群	第29群
ヨーロッパ	11月3日～9日	第30群	第30群

モンテネグロ(注)が左側

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆  
海 外 ト ピ ッ ク ス

杉 山 茂  
(NHK運動部)

ユーゴ、連勝へ着々

今月もまず、世界選手権を1カ月後に控えた女子の動向からお伝えしよう。

有力5カ国を集めてのビッグトーナメントが9月末、ソ連のサホロシエで行われ、女王・ユーゴが順調な上りをみせて優勝を飾った。

ユーゴは地元ソ連と引き分けた以外は地力を示し、専門家筋はユーゴの世界選手権2連勝をかなり有望とみている。

ソ連は、東ドイツとも引き分けたが、さすがに力をつけてきた。

しかし、バラトンカップ(前号既報)で快進撃をみせたハンガリーが、この大会では60得点、83失点で、ついに1勝もマークできず

最下位になったのをみても、女子はやはりつねに波乱含みといつてよいだろう。

ユーゴ	17	(7 10 3 10)	13	デンマーク
ソ連	15	(9 6 4 10)	14	ハンガリー
東ドイツ	22	(9 13 4 5)	9	ソ連新人
ユーゴ	22	(10 12 6 9)	15	ソ連新人
デンマーク	16	(7 9 7 6)	13	ハンガリー
ソ連	15	(9 6 3 12)	15	東ドイツ

引き分け

ユーゴ	19	(8 11 6 3)	9	ハンガリー
ソ連	36	(20 16 9 2)	11	ソ連新人
東ドイツ	17	(7 10 6 4)	10	デンマーク
ユーゴ	13	(7 6 5 6)	11	東ドイツ
ソ連	15	(9 6 6 6)	12	デンマーク
ソ連新人	14	(4 10 3 7)	10	ハンガリー
ユーゴ	13	(9 7 4 6)	13	ソ連
東ドイツ	19	(9 10 4 14)	14	ハンガリー
ソ連新人	19	(10 9 5 6)	11	デンマーク

【順位】①ユーゴ4勝1分②ソ連3勝2分③東ドイツ3勝1分1敗④ソ連新人⑤デンマーク⑥ハンガリー。

ノルウエーが順当勝ち

男子の動きは、オリンピック予選が近づいた(11月掲)せいもあって調整を主眼とした大会が多い。

そのなかでは、中堅4カ国を集めた10月初旬のアムステルダムトーナメントが注目を集めた。

フランス	14	11	オランダ
ノルウエー	14	10	フィンランド
オランダ	17	10	フィンランド
ノルウエー	16	15	フランス
フランス	19	15	フィンランド
ノルウエー	16	9	オランダ

盛んな補強で名声を

往年のスーパースター、ルプキングを引き入れ、さらに昨シーズンからユーゴの巨砲ラザレビッチを迎えるなど派手な補強をつづけている西ドイツのTUS・ネットルスは、さらにユーゴからGKジブコビッチを加えた。

同選手は、ミュンヘンオリンピック優勝時、アルスラナジッチの控えとして金メダルに輝いた巧者(昨年の日本遠征には不参加)と、ところで、ネットルスは地方リーグから確実に昇格をつづ

げ、今季はついに全国リーグのすぐ下まで上がってきた。

わずかに二千四百人の村だが、ある工場経営者が自分の会社のポストまで提供してルプキングを迎え力をあげた。

強くなれば、小さな村の名もクラブの名も全国に広まる。村民の意気もあがるというものだ。

女子の強豪・キープツライエは人口わずか千八百人、ホームコート(体育館)は二百五十人の立ち見席だけ。ビッグカードは隣のコート

を借りる。補強の裏に、高額の契約金という噂の煙は、いつも立ちのぼるが、火元が明きらかにされたことはない。

西ドイツは今季から女子も南、北部各8クラブによる全国リーグ(ブンス・リガ)を組織、9月25日記念すべき幕をあげたが、このほど発表された第1週8試合の観客数をみると、最高が30人という不入り。第2週にはついに「27名」というカードがあった。

ちなみに男子第1週は8試合で約一万二千のファンを動員した。

中国で 9月7日から27日まで全国大会で中国全土の代表を集めた第3回全国スポーツ大会が北京を中心に28競技にわたって開かれ、ハンドボールも初めて実施された。

ハンドボールの上位(ベストシックス)は、次のようなものであった。

(男子)解放軍、北京、広西、天津、安徽、上海

(女子)天津、広西、安徽、北京、上海、甘肃

大同製鋼



取締役社長 武田 喜三

本社：名古屋市中区錦一丁目11-18(興銀ビル)  
TEL名古屋(052)201-5111(大代表)千460  
支社：東京 支店：大阪

# 世界へはばたけ日本のハンドボール

(協賛者御芳名・順不同)

<p>株式会社 東口電機製作所 社長 東口武雄 奈良市二名町2603 TEL 0742-44-6161</p>	<p>中川石油株式会社 〒020 盛岡市菜園1丁目7番17号 電話 (0196) 23-(代)3241</p>
<p>医薬品並に健康関連総合商社 (株) 小田島 本社 花巻市上町6-5 〒025 TEL01982-3-5162(代) 営業所 花巻, 盛岡, 水沢, 一関, 大船渡, 釜石, 宮古, 久慈, 青森, 八戸, 弘前, むつ, 仙台, 石巻, 古川, 気仙沼, 秋田, 大館, 横手</p>	<p>うつくしく うつくしく よりうつくしく Wacoal ワコール</p>
<p>コロナとマークIIの 岩手トヨペット 本社 盛岡市上田2丁目 TEL(51)3211(代)</p>	<p>株式会社 久保田鉄工 代表者 久保田 広一 八尾市南本町四丁目九番一九号 TEL0729-23-0292</p>
<p>上田茂行</p>	<p>東海溶材株式会社 本社 清水市北脇242 支店 浜松市下石田町1743の1 営業所 小山, 東京, 相模原, 三島, 富士, 三保, 焼津, 大井川, 掛川, 豊田, 名古屋, 四日市, 大阪, 富山, 広島</p>
<p>株式会社 横山商店 横山 豊 (第3回インターハイ準優勝清水商高主将) 清水市渋川468 TEL0543-45-3482</p>	<p>アサヒスポーツ 福井市松本3丁目4-2 TEL 0776-23-2555</p>
<p>広島県ハンドボール協会長 川上病院 広島市曙町2-33 TEL0822-61-3782</p>	<p>富士重工指定スバルサービス工場 (有) 野田商会 野田 勉 (第9回インターハイ優勝清水商高選手) 清水市万世町1丁目69 TEL0542-52-6750(代)</p>
<p>学生衣料製造卸 株式会社 島屋 高岡市問屋町41</p>	<p>北陸電力株式会社 福井支店 福井市日之出1丁目4番1号 〒910 電話 (0776) 2212番(代表)</p>
<p>屋内外電気工事設計施工 火災報知機設備施工 伊藤電機設備株式会社 代表取締役 伊藤仁和 福井市順化2丁目2番1号 〒910 TEL 営業部(0776)22-7800(代) 工事部21-2266(代)</p>	<p>ヨーロッパの味 タキザワハム 取締役社長 滝沢 武</p>
<p>ブリヂストンタイヤ(株)彦根工場 〒522-02 滋賀県彦根市高宮町211番地 TEL (07492) 2-8111 代表</p>	<p>不動産の カントラ 大阪・堺 0722-33-0003 TEL 0722-22-2103 フドウサン</p>



# 市民ハンドボールの芽

## 成果あげる小学生対策(名古屋)

林 正 信

狭い場所で、多くの児童が簡単にでき、走、跳、投、すばやい動きが身につく運動にハンドボールがある。

このハンドボールの小学校指導(大会)を二十三年間続けて行い、又、小学生ハンドボール教室を六年間開設している名古屋市の



写真・名古屋ハンドボール教室の風景

小学生ハンドボールについて報告したい。

第一回の名古屋市小学校ハンドボール指導大会は、昭和二十七年二月、同市立桜山中学校で開かれた。この時の参加校は、男子四校六チーム、女子二校三チームであった。当時の同市学校体育連盟

ハンドボール部長であった伊藤宗一氏(現稲山短大)や市内の小中学校教員、中村実吾氏、大野昌行氏、星野久氏などの努力によって、この指導会が生まれたのである。

昭和四十九年十一月に行われた第二十三回の指導会では、男子十校十二チーム、女子八校十チームが参加した。

ここ十年間、参加校がふえないのは、小学校の指導要領にハンドボールが含まれていないことが最大の原因である。

しかし、子供たちに、

この競技を行わせてみると、どの子も、運動量の多いことやスピード感のあることに満足をしてくれる。こんなスポーツであるので、二十三年間も続けて行えた、と思

一方ハンドボール教室は、昭和四十五年四月に、愛知県ハンドボール協会の主催で、「愛知県小学生ハンドボール教室」として発足した。同協会独自で、県下の小学生に直接、参加を呼びかけたのである。

指導には、名古屋市内の小中の教員、二十名があたった。「安い会費で、子供たちに思う存分ボール運動に親しんでもらう」を合いことばに同協会が、特に力を注いだのである。

初年度は、小学校四、五、六年生男女百四十名が集まってきた。ハンドボールの速い動きやゴールに思いっきりボールを投げ込んだときのそう快さが、参加児童全員に受け、好評のうちに、第一回の教室を終わったのである。

現在、同教室は、会員数小学校一年六年生男女百六十四名、指導員三十七名という日本一の規模をもつ、小学生のためのハンドボール教室に成長したのである。これまでになつたのは、第一回から会場を無償で提供してくださっているブラザー工業や、毎年募

集時期にテレビやラジオで県民に募集を呼びかけてくださるNHK名古屋などの方々のご好意があったからだと思っている。

指導員も教員ばかりでなく、一般の会社員が六名おり、この層も広めていこうと努めている。現在、全国に、このような小学生のハンドボール教室は、規模の大小はあるけれども、豊中市、豊橋市、京都市、神戸市、岐阜県で開設されている。

この十一月三日には、全国の各県ハンドボール協会の普及部長が愛知県小学生ハンドボール教室の実態を視察し、全国普及のための第一回連絡会がもたれようとしている。

これからの小学生向けスポーツとして、大いに発展することを期待している。

(愛知県小学生ハンドボール教室部長、名古屋市立汐路小学校 教諭)

◇ 愛知協会「名古屋小学生ハンドボール教室」指導課程 ◇

段階	種目	フットワークの運動(ボールを使わない)	攻防の技能	パス運動	シュート技能	フットワークの運動(ボール使用)
第1段階	跳躍、パービー、かかとうち、片足たちかがみ、シグナルモーション、ダッシュ	フットワーク運動(ボールを使わない)	ルールの説明 ・オーバータイムス ・オールドリブル ・乱ぼうな行ない(押す、つかむ、たたく)	1人でのボール扱い上に投げ上げる。標的板へ投げるキャッチの仕方。対人パス	ステップシュート(スタンディング)	ボールおくり(頭上下)
第2段階	2人組で押し合いシスゲーム ドウボクまたくぐりタ マッパゲーム 頭くみ回せん 手押しずも	ゴールを使ってのパスゲーム ・5人1組でフォワード3、バック1 キーパー1	対人パス(3~5m) ショルダーパス アンダーパス パンプスパス	ワンステップシュート	ドリブル競走 ボールとり (3対1) ゴロのボールとり	
第3段階	リレーゲーム ジグザグゲーム おにごっこ	2対1の攻防練習	ランニングパス2人で。(2~3m) チェンジパス	ドリブルシュート	ボールとり (5人1組で) 3角パスの中のボールカット	
第4段階	ダッシュ・ストップ サイドステップ バックステップ(1人で)		ロングパス(10~15m) ランニングキャッチ	ランニングシュート (ランニングキャッチからのシュート)		
第5段階	2人1組で ダッシュ・ストップ サイドステップ バックステップ	6人での攻げきのかた 6人での守りかた 6対6の攻防	リターンパス 3人での クリスクロスパス	リターンパスからのシュート クリスクロスパスからのシュート	パスゲーム (5対5)	

各地の記録

高校男子は佐賀農B

▼第28回佐賀県民体育大会ハンドボール競技(10月・佐賀東高)

▽一般男子1回戦(2試合)

佐賀教員ク29 — 14 神埼ク  
白石ク 27 — 10 三田川ク

▽同準決勝

佐賀教員ク29 — 15 佐賀商高OB  
B・S鳥栖13 — 10 白石ク

▽同決勝

佐賀教員 23 (11|12) 9 | 2 11 B・S鳥  
ク (11|12) 9 | 2 11 栖

▽同女子準決勝

佐賀女高OG12 — 5 神埼ク  
神埼農高3年18 — 10 神埼クB

▽同決勝

神埼農高 19 (7|7) 7 | 7 7  
3年 (3|2) 1 | 1 0 15 佐賀女高  
OG

▽高校男子準々決勝  
佐賀東 7 — 6 神埼

三重国体  
近畿予選

△代表決定記録▽  
成年男子・一般第1  
▽第3代表決定戦

京都 26 — 9 滋賀  
(京都ク) (全滋賀)  
兵庫 36 — 10 奈良  
(神戸製鋼) (生駒ク)  
大阪 28 — 12 和歌山  
(湧水薬品) (丸善石油下津)

▽同第4・第5代表決定リーグ

佐賀農 9 — 5 佐賀西  
神埼農 17 — 6 佐賀商  
佐賀農B 22 — 4 鹿島実業

▽同準決勝  
佐賀東 9 — 7 佐賀農  
佐賀農B 12 — 11 神埼農

▽同決勝  
佐賀農B 9 (6|2) 8 佐賀東  
(3|6)

▽同女子1回戦(1試合)  
佐賀東 9 — 1 嬉野商

▽同準決勝  
佐賀東 8 — 1 神埼農1年  
佐賀女 8 — 4 神埼農2年

▽同決勝  
佐賀東 8 (2|15) 6 佐賀女  
(6|1)

トヨタ車体、宿願の初優勝

▼第34回愛知実業団リーグ(9月  
名古屋市体育館)、女子は既報。

▽男子1部  
大同製鋼高蔵29 — 8 日本碍子  
日本碍子 22 — 14 豊田織機  
ブラザー工業17 — 12 豊田織機

▽女子1部  
大同製鋼高蔵18 — 15 新日本製鉄  
トヨタ車体23 — 2 ブラザー工業  
大同製鋼高蔵31 — 4 豊田織機

▽男子A組1回戦(3試合)  
桜井商 9 — 8 正強  
生駒 13 — 4 東大寺  
添上 10 — 5 奈良

▽同2回戦  
樞原学院 9 — 4 桜井商  
添上 13 — 6 生駒

▽同決勝  
添上 24 (9|15) 10 樞原学院  
(5|5)

▽同B組1回戦(1試合)  
一条 12 — 10 十津川  
天理 12 — 11 郡山

▽同2回戦  
一条 18 — 9 榛原  
天理 12 — 8 天理

▽同決勝  
奈良工 10 — 7 一条  
帝塚山 7 — 2 榛原

▽少年男子第1代表決定戦  
兵庫 18 — 15 奈良  
(高校選抜) (高校選抜)

▽同第2代表決定戦予備戦  
大阪 18 — 8 京都  
(全大阪高校) (高校選抜)

▽同決勝  
大阪 21 — 12 奈良

▽少年女子  
大阪 7 — 4 兵庫  
(大阪高校選抜) (高校選抜)

▽1・2部入れ替え戦  
自衛隊春 23 — 12 豊田織機  
日井(2部) (1部)

▽2部順位①自衛隊春日井5戦全  
勝②初優勝③豊田合成4勝1敗③  
豊田工業・パイロットインキ・中  
部電力2勝3敗⑥トイメン5敗

▽帝塚山 7 (2|1) 2 桜井商  
(5|1)

▽同B組1回戦(1試合)  
一条 9 — 4 十津川

▽同2回戦  
添上 12 — 2 生駒

▽同決勝  
添上 12 (4|2) 4 一条  
(5|2)

▽同決勝  
添上 9 (4|2) 4 一条  
(5|2)

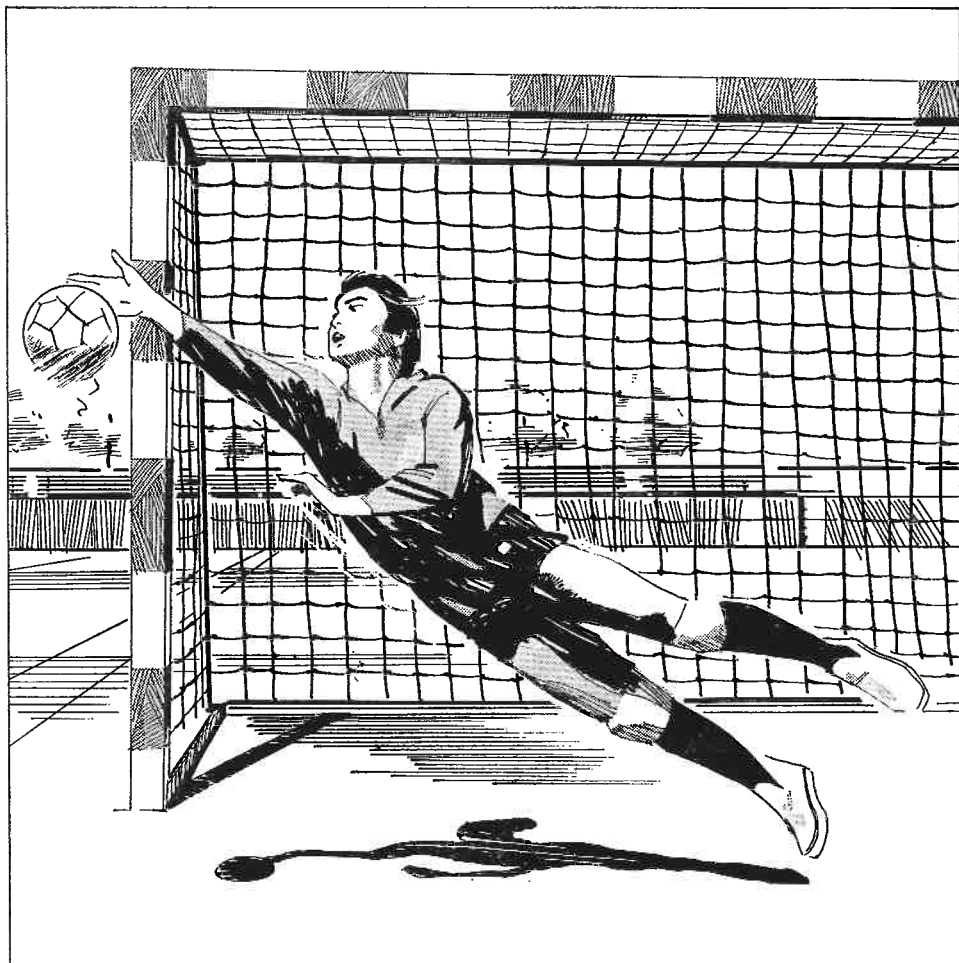
▽同決勝  
添上 9 (4|2) 4 一条  
(5|2)

▽同決勝  
添上 9 (4|2) 4 一条  
(5|2)

▽同決勝  
添上 9 (4|2) 4 一条  
(5|2)

▽同決勝  
添上 9 (4|2) 4 一条  
(5|2)

三菱レイヨン株式会社



## 堅実な守り…確かな勝利。

もし、ブラザーという企業をプレイヤーにたとえたとしたら、それは静かな闘志を内に秘めた、シャープなゴールキーパー。——はげしい企業競争の中でブラザーがひとつの地位を得ているとすれば、そんな精神があらゆる処で顔を出しているのかもしれない。

**BROTHER**  
**ブラザー**



ブラザー工業株式会社  
ブラザーマシン販売株式会社

# 守るも 攻めるも



強いチーム。  
例外なくオフェンス力とディフェンス力がバランスよくつり合っています。会社の中でも同じこと。臨機応変の攻撃力と完璧の守備力があって、はじめて会社の実績はあがります。  
だから、OMRON電卓。最前戦にはハンディ・タイプ、オフィスには卓上タイプ…と豊富な機種の中から、守備、攻撃のポジションに合わせてお選びください。

**信頼のOMRON電卓シリーズ**

機能とファッション性を  
追うオムロンエイト



**OMRON. 88**  
¥5,500

メモリー・キーつき  
オムロンエイト



**OMRON. 88M**  
¥75,00

16関数の  
パーソナル関数電卓



**OMRON. 88SR**  
¥15,800

豊富な機能の  
12桁実用機



**OMRON. 1217**  
¥19,800



立石電機

●資料のご請求は本社PRセンタまで 立石電機株式会社 本社/〒616 京都市右京区花園土堂町10 075 (463)1161大代